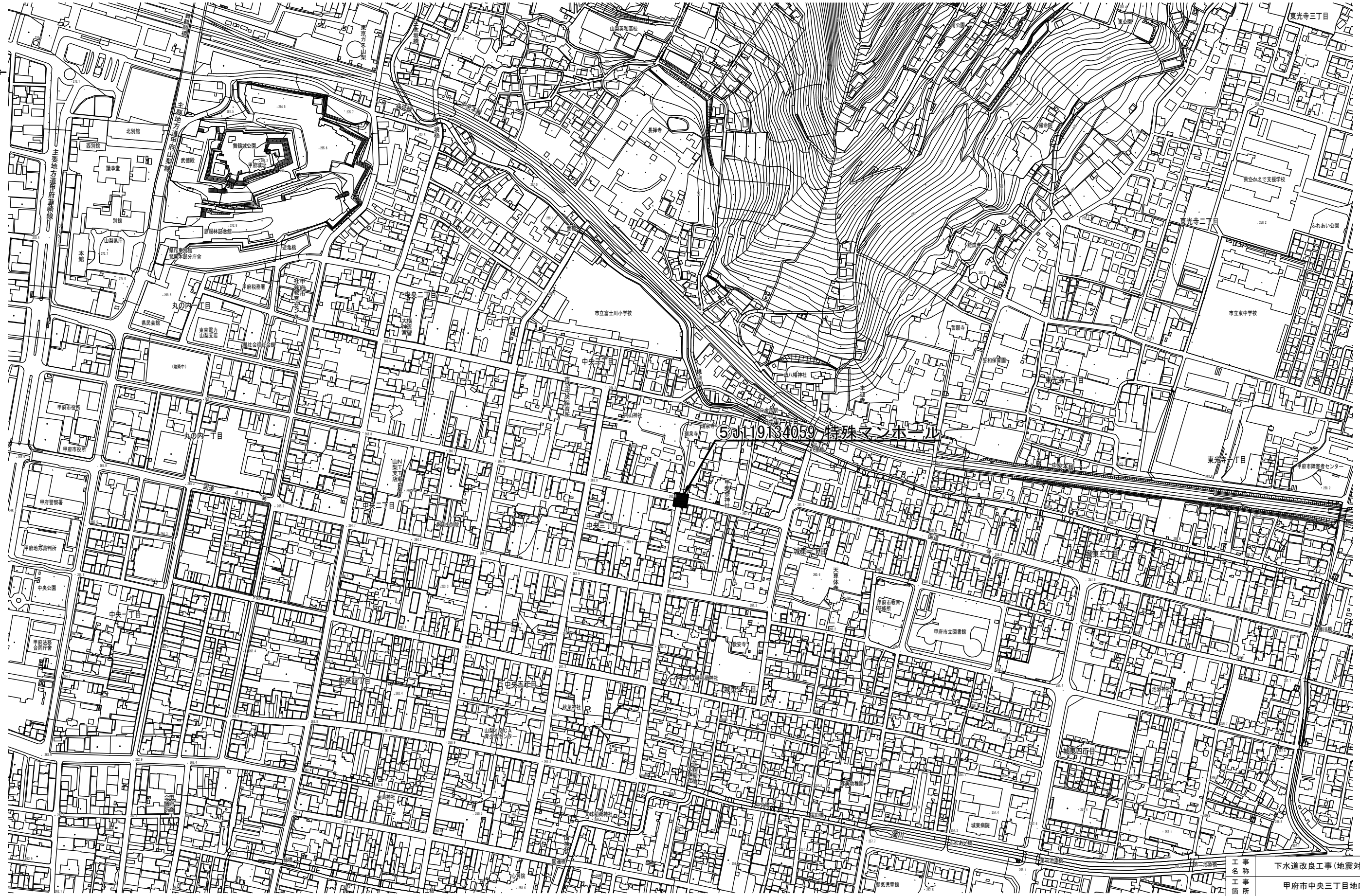
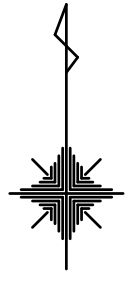
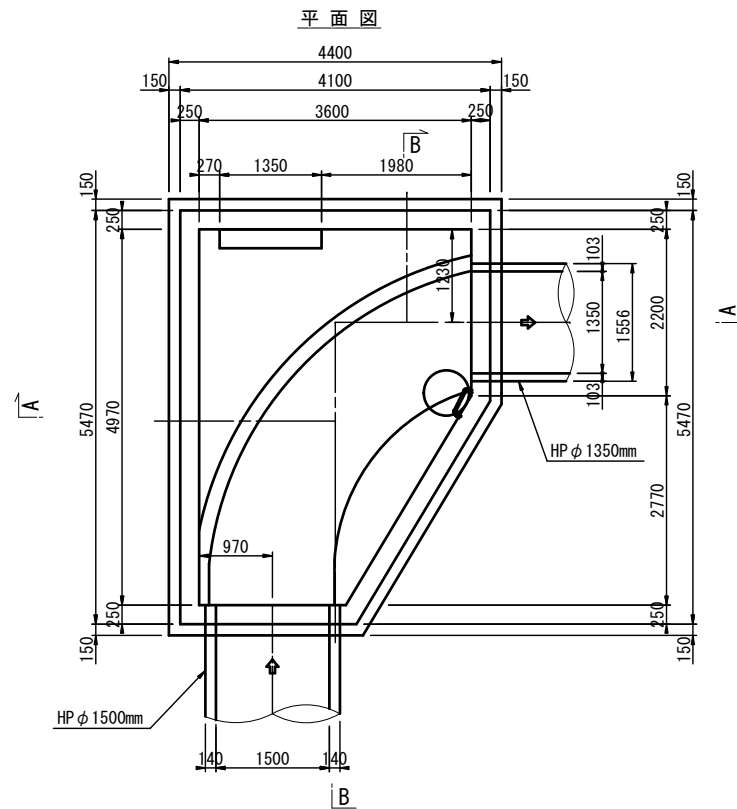


位置図 S=1:2,500

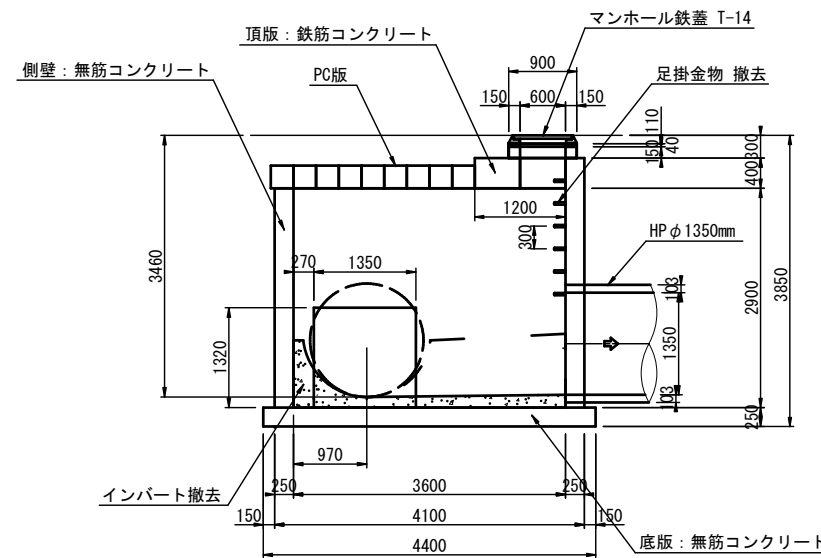


工事名称	下水道改良工事(地震対策R7-4)		
工事箇所	甲府市中央三丁目地内ほか		
図面名称	⑤J119134059 特殊マンホール位置図		
図面枚数	1 / 29	縮尺	1:2,500
甲府市上下水道局			

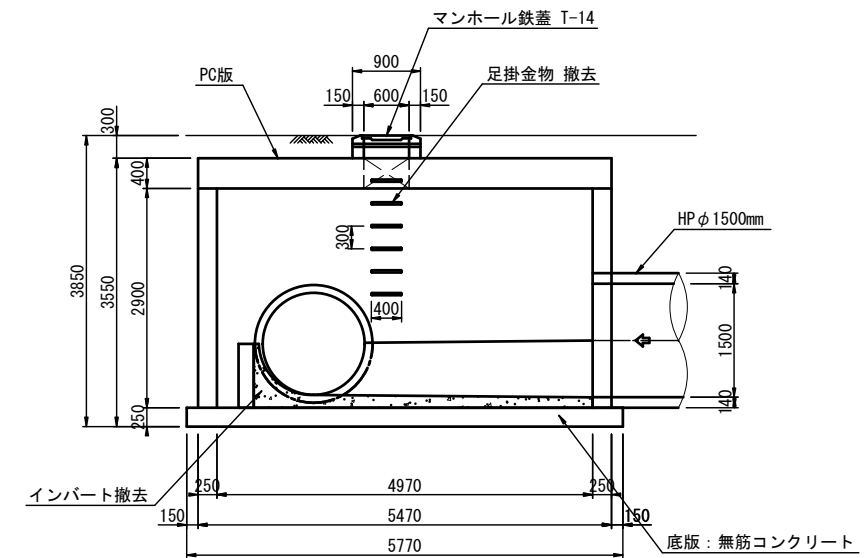
既設構造図



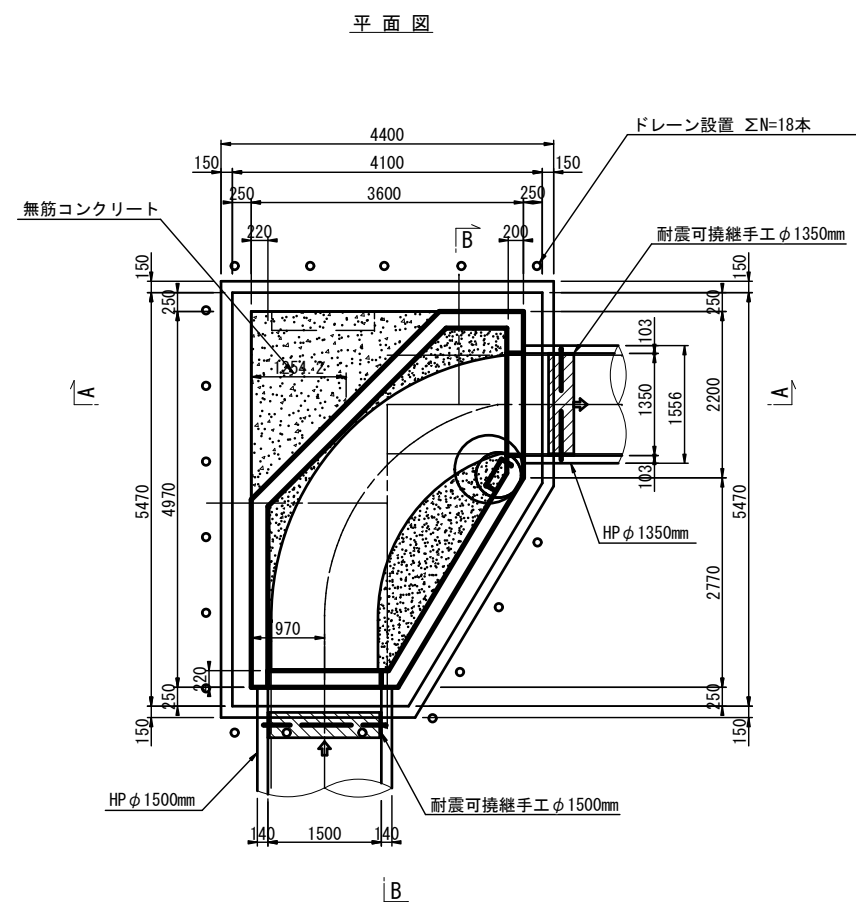
A-A 断面図



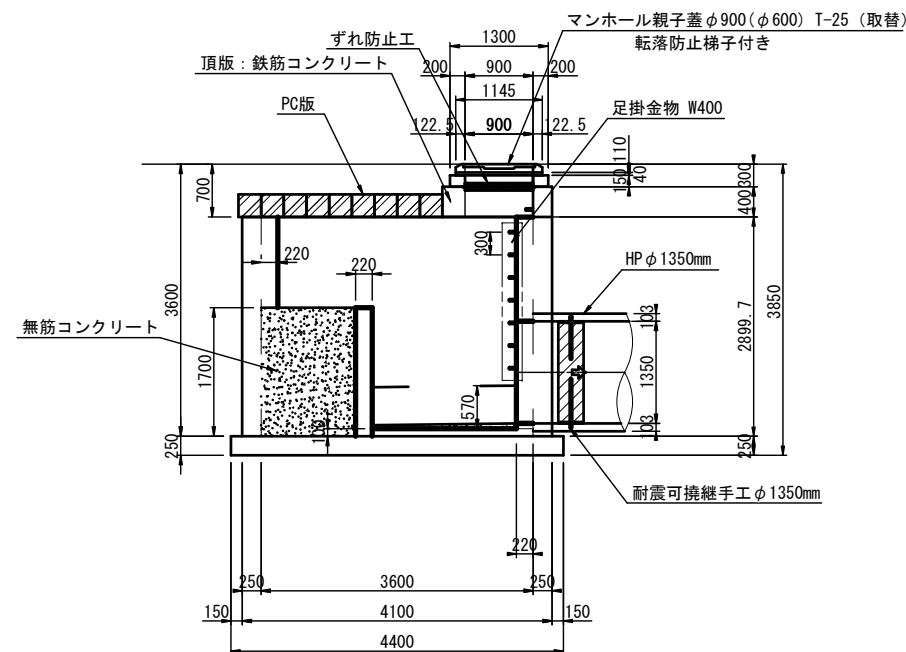
B-B 断面图



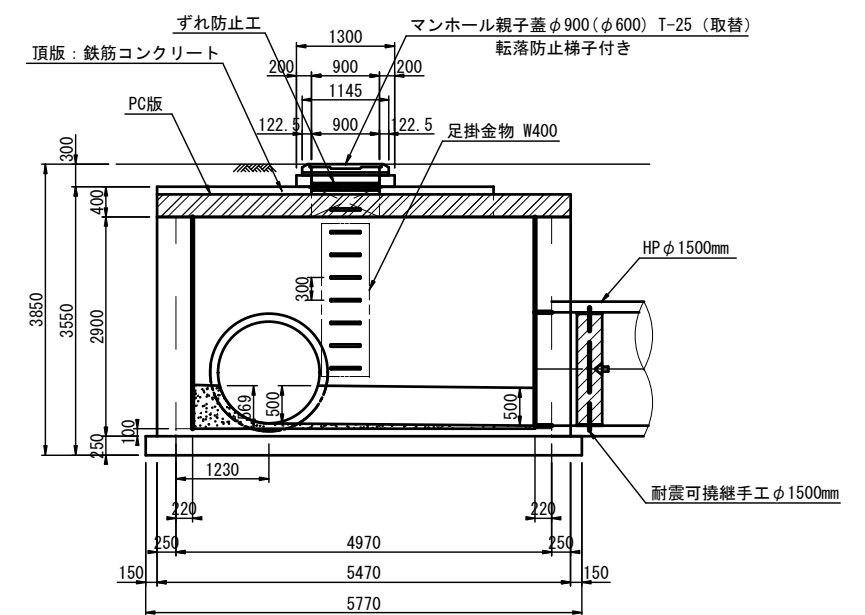
完成構造図



A-A 断面图



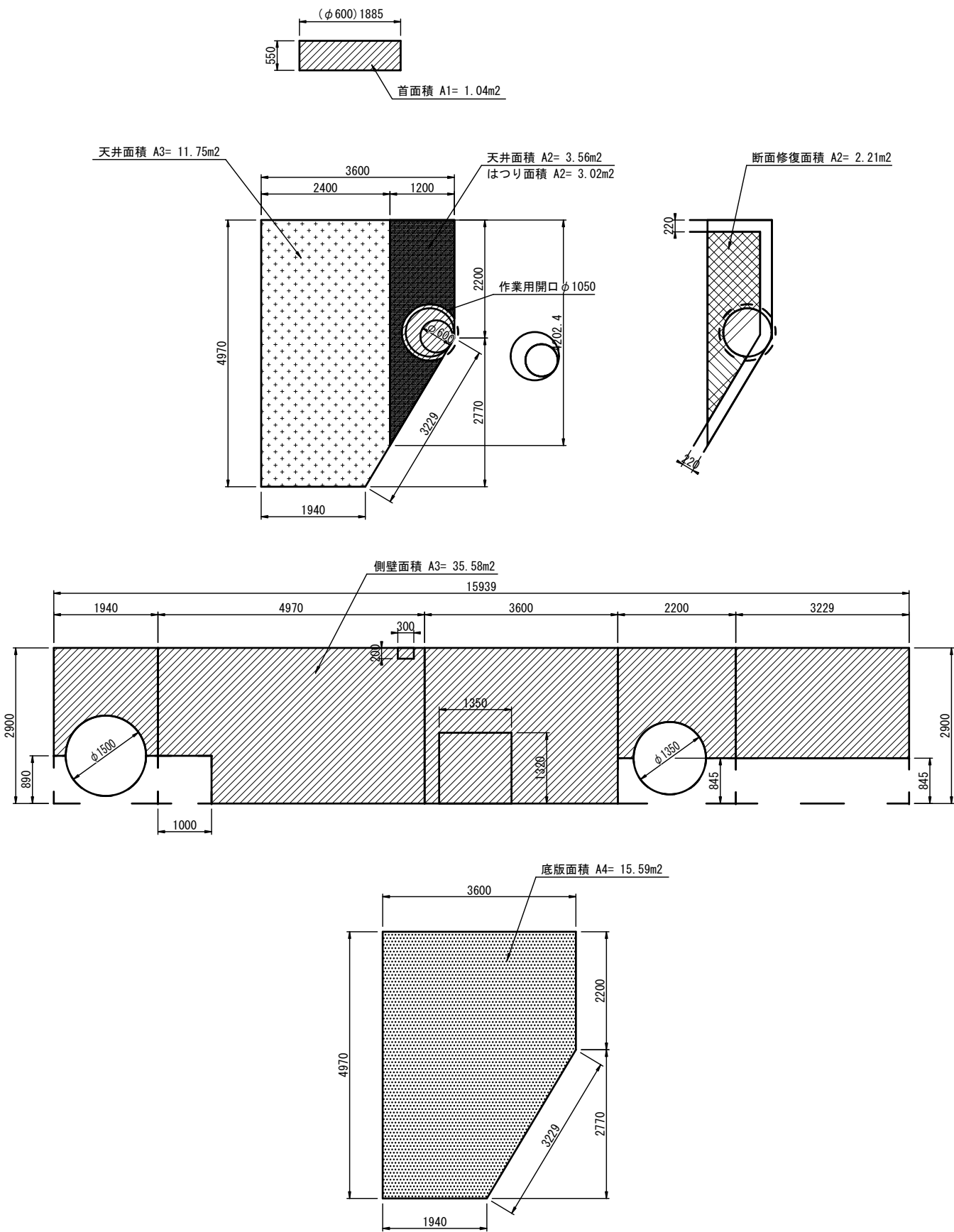
B-B 断面图



工事 名称	下水道改良工事(地震対策R7-4)		
工事 箇所	甲府市中央三丁目地内ほか		
図名 図面	J119134059 特殊マンホール既設構造図及び完成構造図		
図枚 面数	2 / 29	縮尺	S=1:50
甲府市上下水道局			

J119134059 特殊マンホールはつり・断面修復工図 S=1:50

人孔内壁展開図



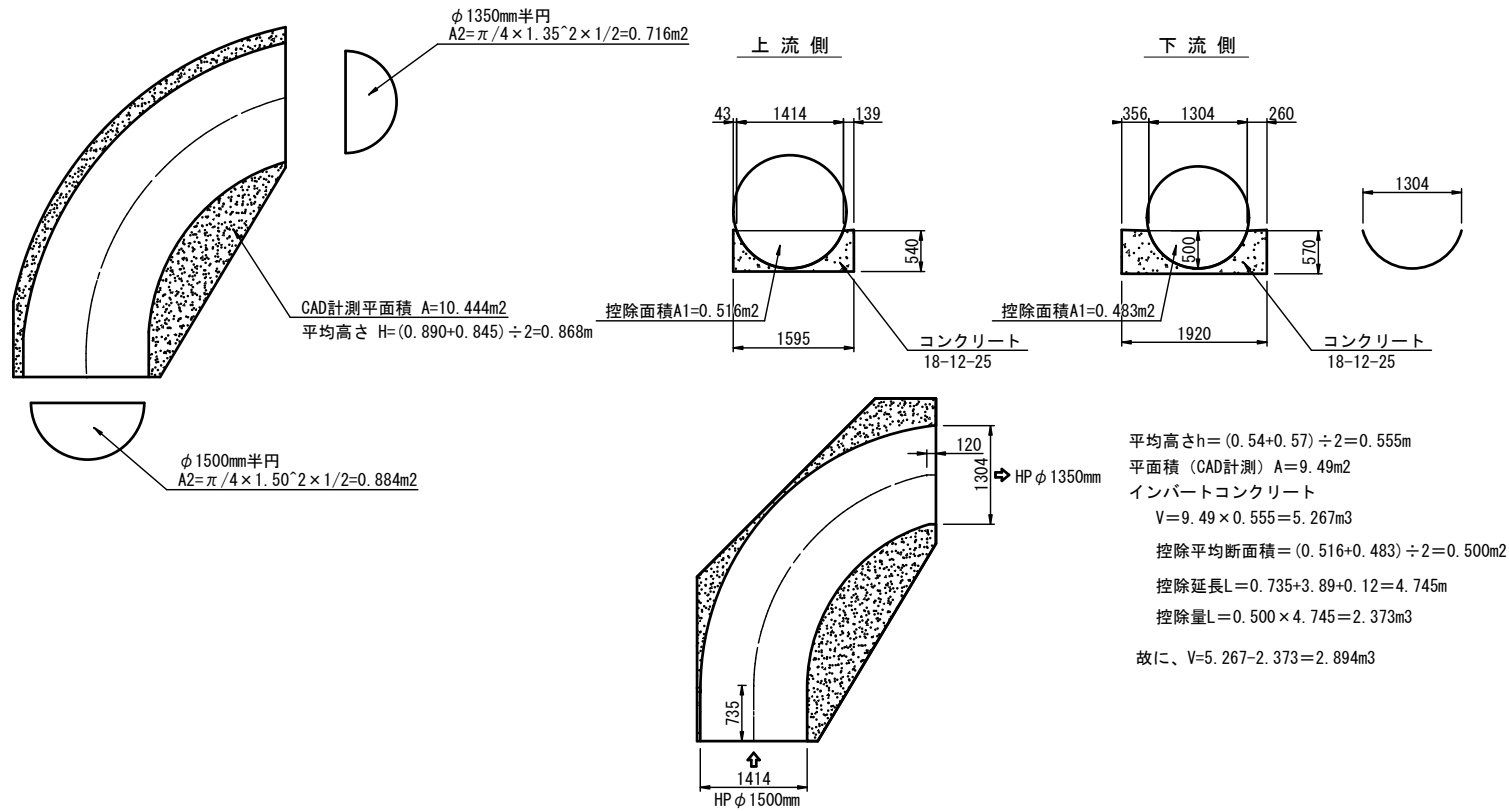
はつり・洗浄工・断面修復等 数量表

項 目	面積 (m2)	洗浄工 (m2)	はつり厚 (mm)	はつり面積 (m2)	人力取壊し工 (m3)	断面修復工 (m2)	備考
頂版首 A1	1.04	1.04	-	-	-	-	
天 井 A2	3.56	3.56	10	3.02	-	2.21	
天 井 A3	11.75	11.75	-	-	-	-	
躯体側壁 A3	35.58	35.58	10	35.58	-	-	
底 版 A4	15.59	15.59	-	-	-	-	
インバート工	取壊しV=10.444×0.868-(0.884+0.716)/2×4.92=5.129m3				5.13		復旧2.89m3
計		67.52		38.60	5.13	2.21	

注) 1. はつり工は、人力による切削工とする。
2. 頂版に鉄筋が露出していた場合は、裏側までハツリ出して防錆材の塗布を行う。

インバート取り壊し工

インバート復旧工



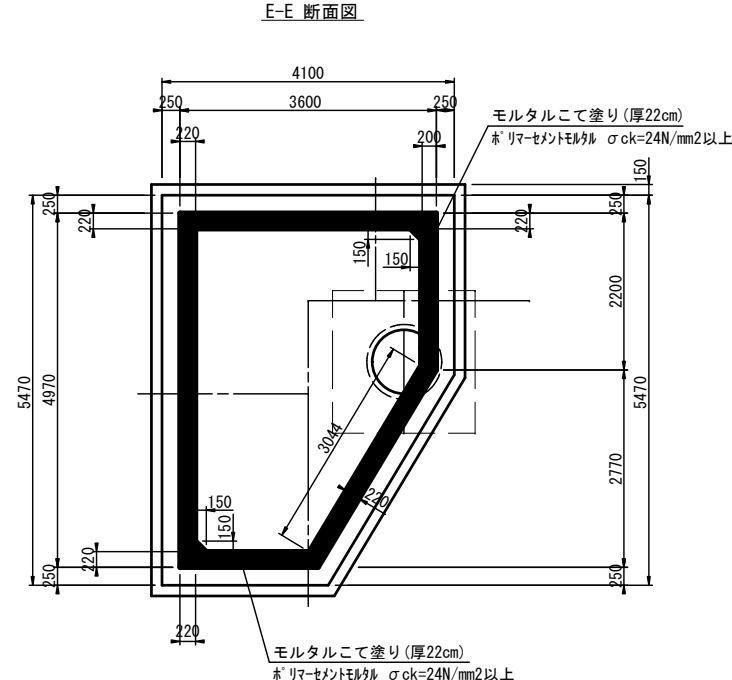
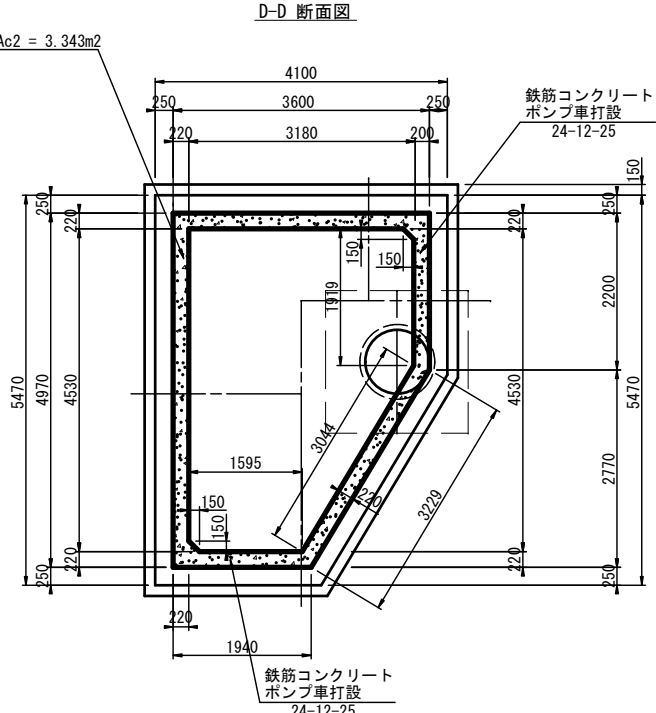
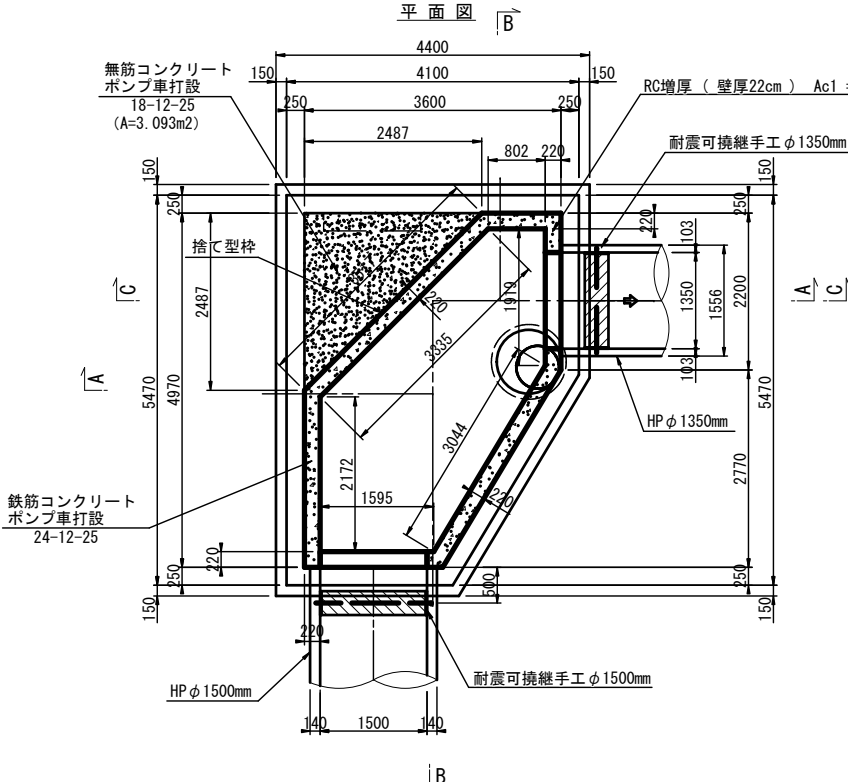
平均高さh=(0.54+0.57)÷2=0.555m
平面積 (CAD計測) A=9.49m2
インバートコンクリート
V=9.49×0.555=5.267m3
控除平均断面積=(0.516+0.483)÷2=0.500m2
控除延長L=0.735+3.89+0.12=4.745m
控除量L=0.500×4.745=2.373m3
故に、V=5.267-2.373=2.894m3

改築更新材料及び補修工

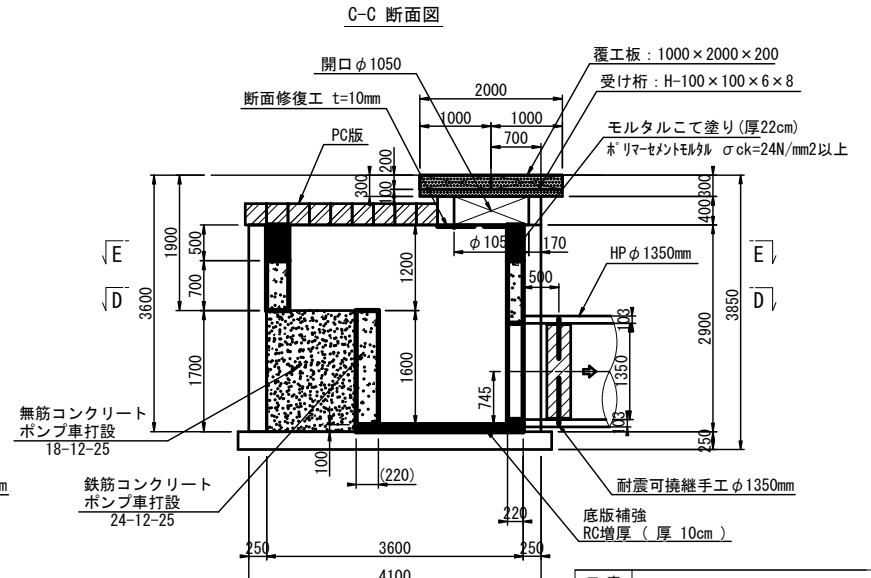
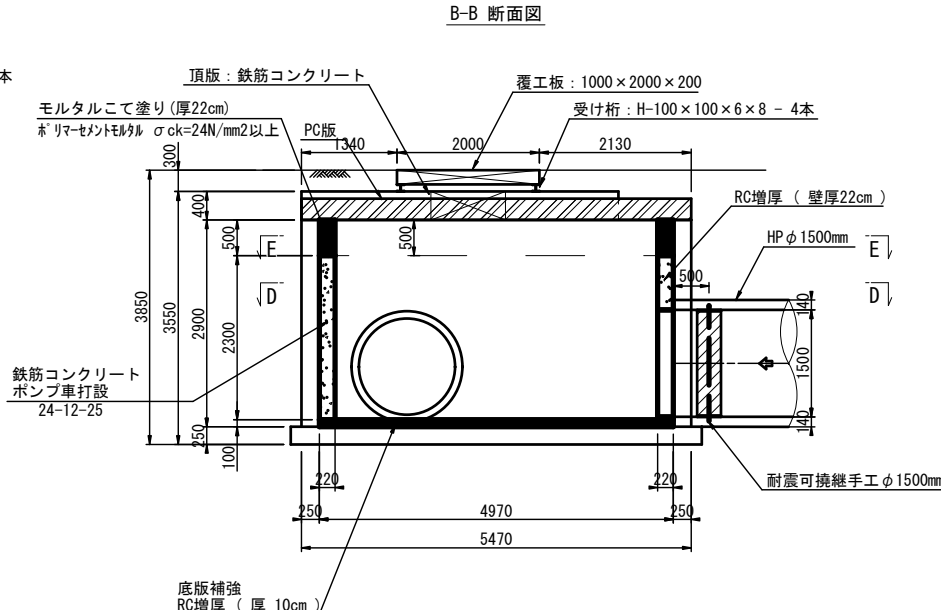
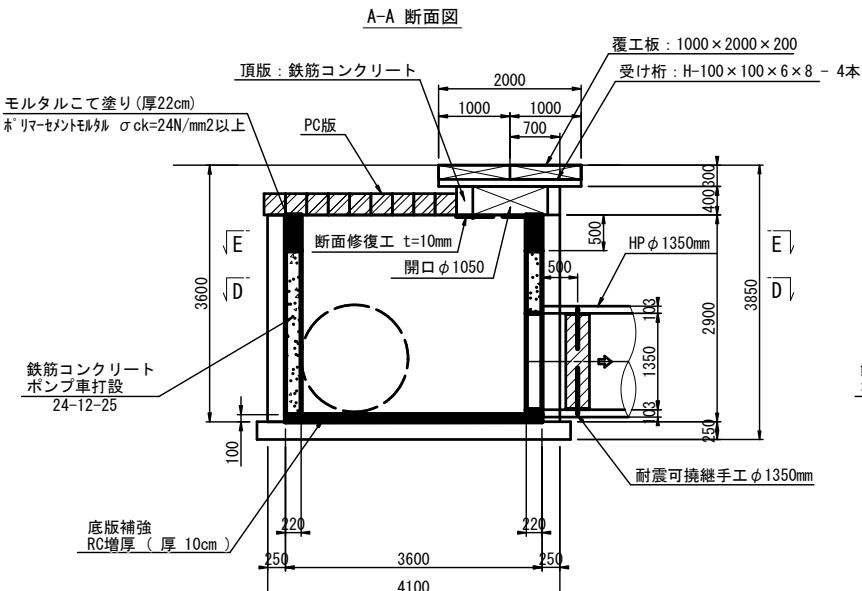
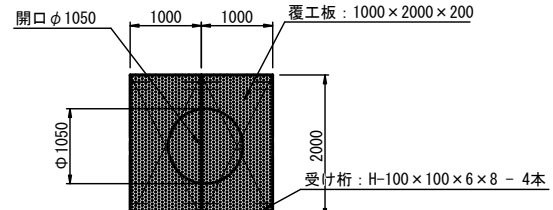
項 目	仕 様	単位	数量	備 考
マンホール鉄蓋交換	親子蓋φ900(φ600) T-25	組	1	転落防止梯子付き
足掛金物撤去	W-400	本	5	
足掛金物設置	W-400	本	7	

工 事 名 称	下水道改良工事(地震対策R7-4)		
工 事 箇 所	甲府市中央三丁目地内ほか		
図 面 名 称	J119134059 特殊マンホールはつり・断面修復工図		
図 面 枚 数	3 / 29	縮 尺	1:50
甲 府 市 上 下 水 道 局			

J119134059 特殊マンホール耐震補強構造図 S=1:50



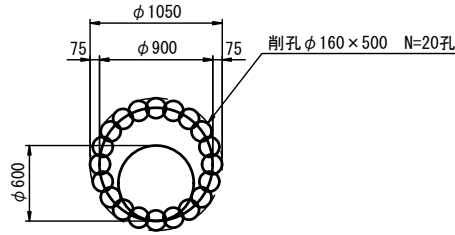
開口増径部 平面図



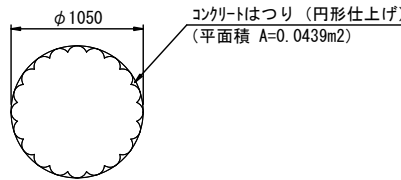
工事 名称	下水道改良工事(地震対策R7-4)		
工事 箇所	甲府市中央三丁目地内ほか		
図面 名称	J119134059 特殊マンホール耐震補強構造図		
図面 枚数	4 / 29	縮尺	1:50
甲府市上下水道局			

J119134059 特殊マンホール開口増径工詳細図 縮尺 1:30

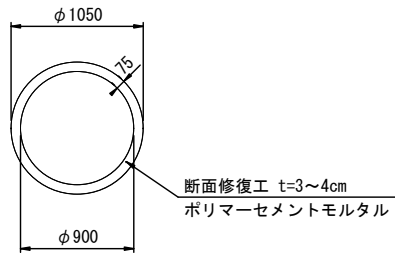
床版開口削孔工図



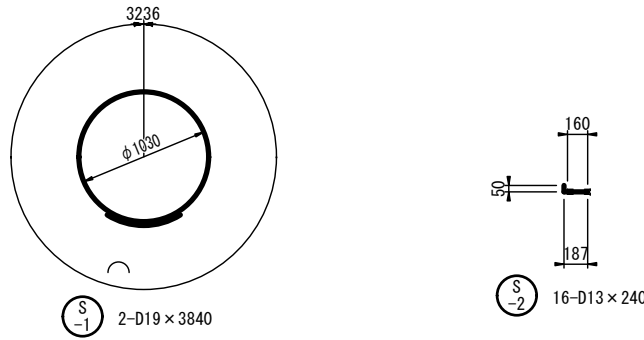
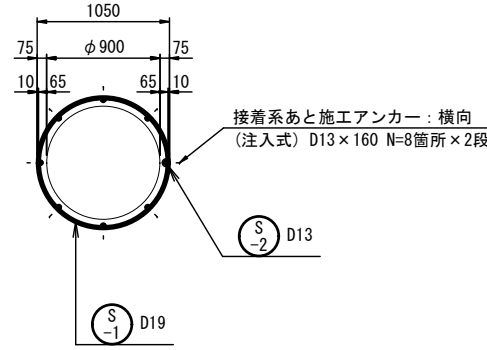
はつり工図



床版開口修復工図



開口部用心鉄筋



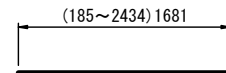
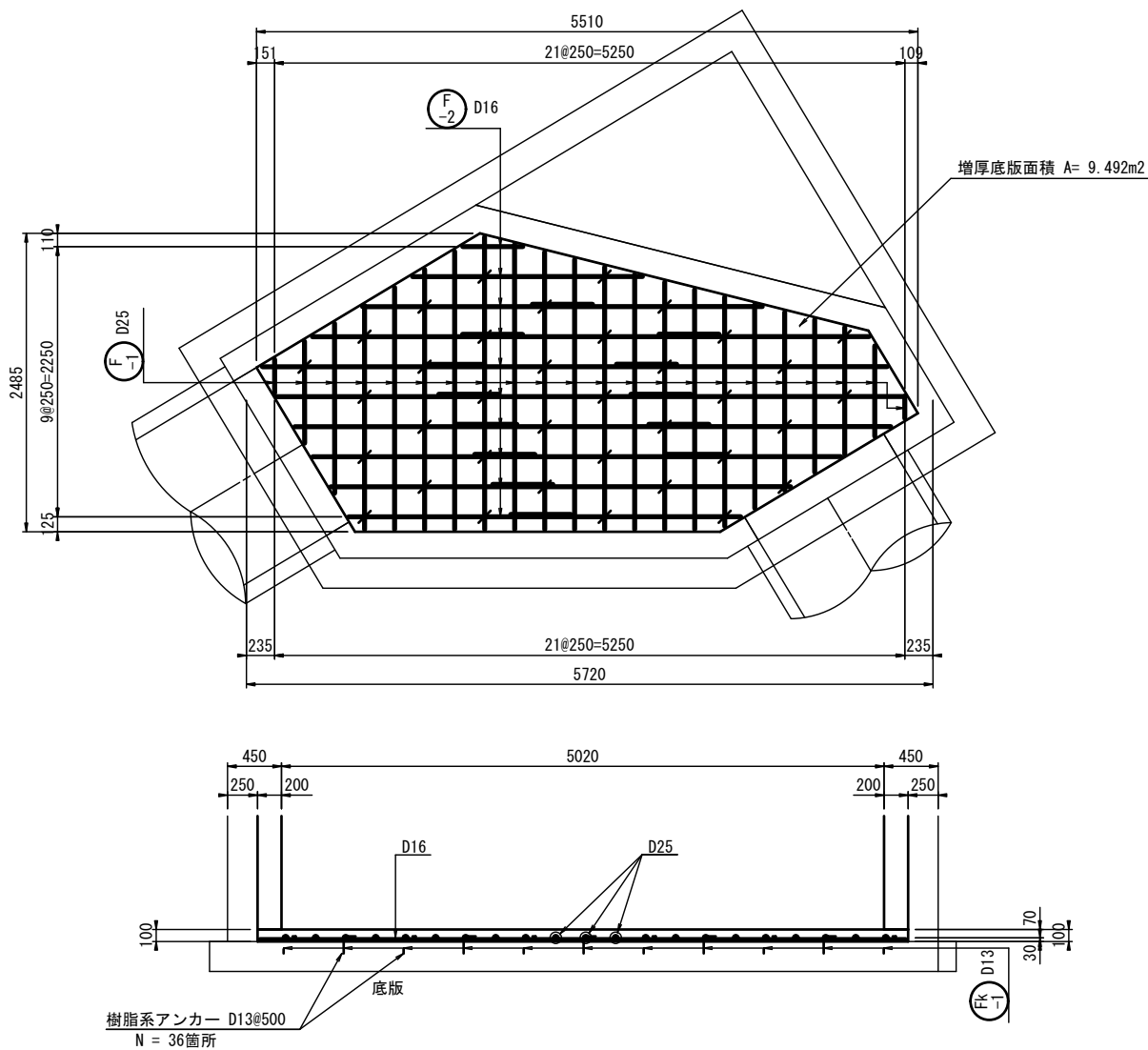
鉄筋質量表（片側）

[illegible]

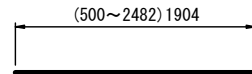
工事 名称	下水道改良工事(地震対策R7-4)		
工事 箇所	甲府市中央三丁目地内ほか		
図面 名称	J119134059 特殊マンホール開口増径工詳細図		
図枚 面数	5 / 29	縮尺	1:30
甲府市上下水道局			

底版

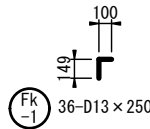
J119134059 特殊マンホール配筋図（１） S=1:30



F-1 22-D25 × 1690



F-2 23-D16 × 1910

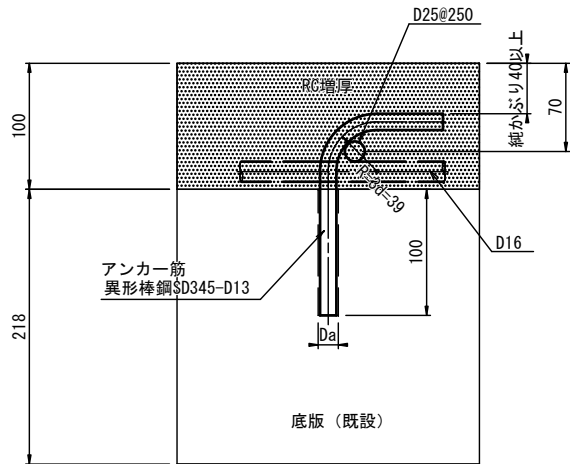


Fk-1 36-D13 × 250

底版 鉄筋数量表

記号	鉄筋径	長さ (mm)	本数 (本)	単位重量 (kg/m)	1本当り 重量(kg)	重量 (kg)	摘要
F-1	D25	1690	22	3.98	6.73	148.1	
F-2	D16	1910	23	1.56	2.98	68.5	
Fk-1	D13	250	36	0.995	0.25	9.0	
				SD345	D25	148.1 kg	
				SD345	D16	68.5 kg	
				SD345	D13	9.0 kg	

あと施工アンカー標準図



特記

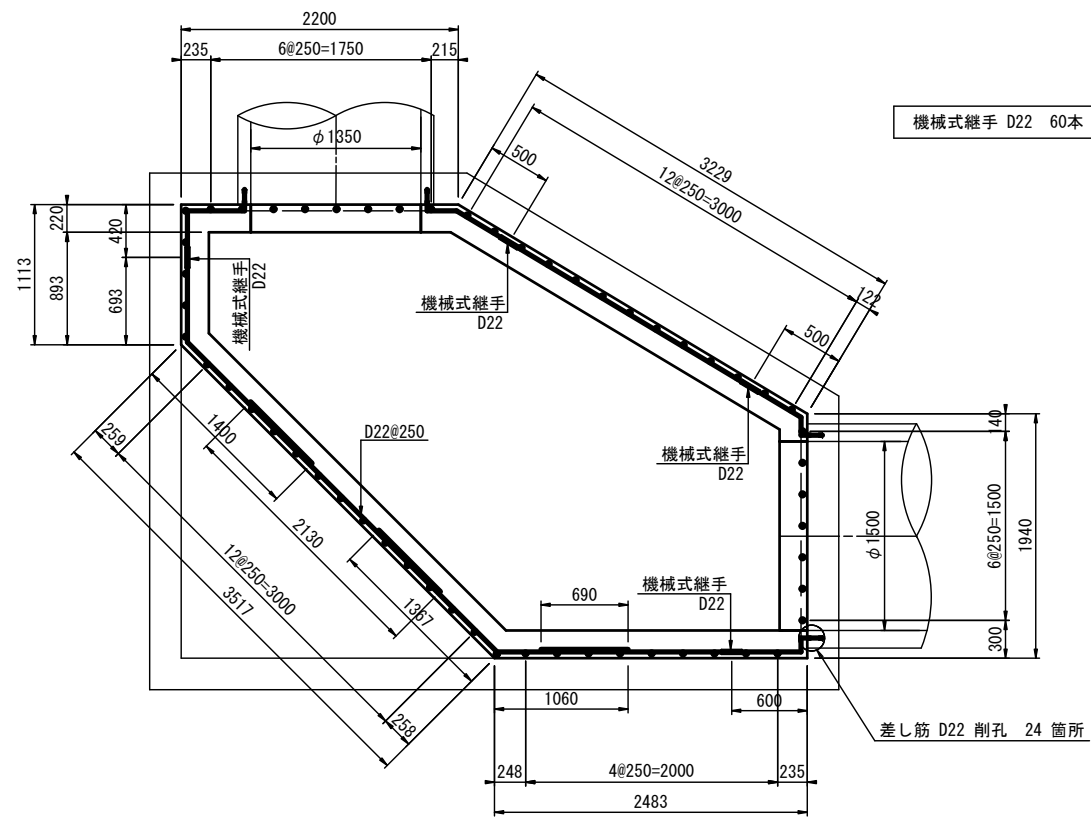
- あと施工アンカーは、接着系アンカーとする。
- 接着剤は、樹脂カプセル型の有機系のものとし基本接着強度10N/mm2とする。
- ハツリ又は洗浄後の躯体には、目荒しを施す事とする。
- アンカーの埋込穴の直径は、各メーカーのアンカー規格に合った適正なドリルビット径とし、穴の周辺コンクリートに損傷を与えない物でなければならない。
- アンカー孔内の切粉やゴミを、占有ブラシ・ブロアーを使用して念入りに清掃すること。
- 穴あけに失敗した場合は、2.5d以上離して再度穴あけを行う。失敗アンカー孔はモルタルにて補修すること。

工 事 名	下水道改良工事(地震対策R7-4)		
工 事 所	甲府市中央三丁目地内ほか		
図 名	J119134059 特殊マンホール配筋図（１）		
図 枚 数	6 / 29	縮 尺	S=1 : 30
甲 府 市 上 下 水 道 局			

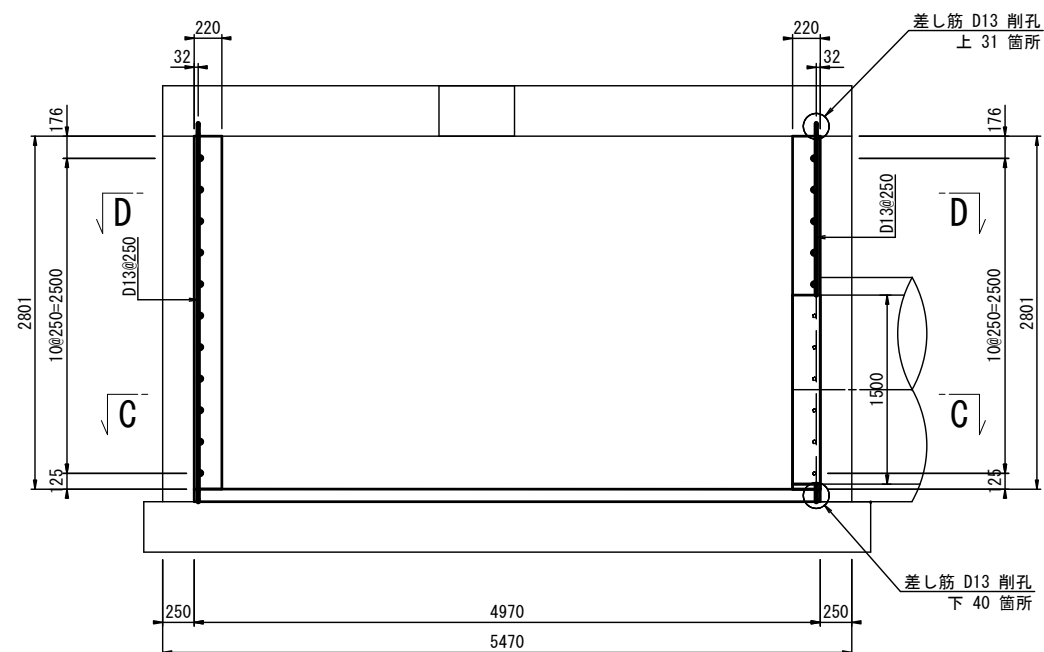
J119134059 特殊マンホール配筋図 (2) S=1:30

C-C 断面図

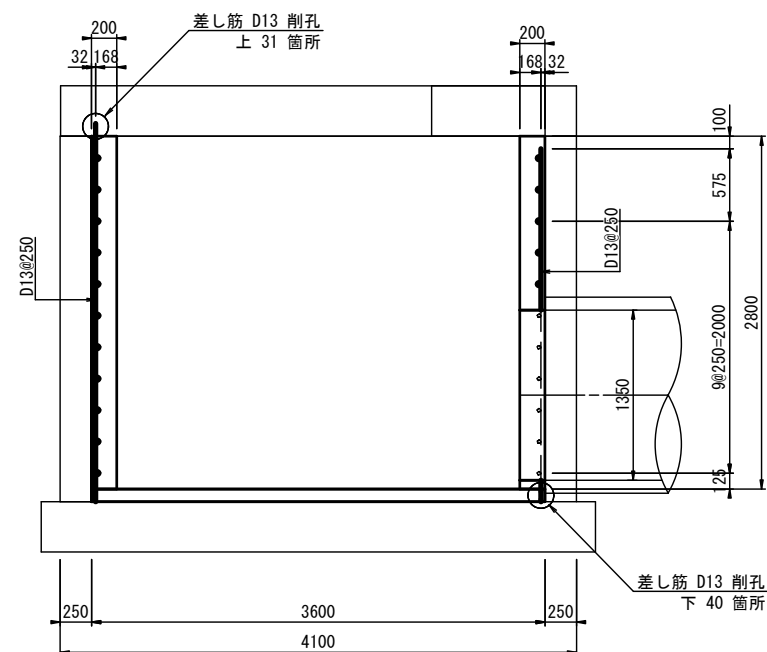
D-D 断面图



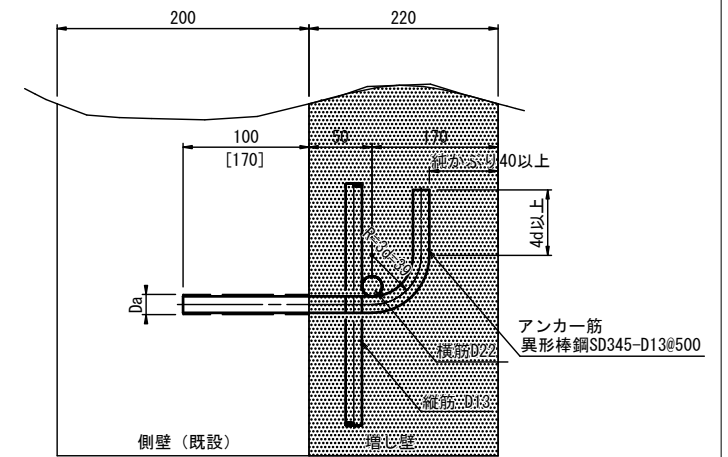
A-A 断面図



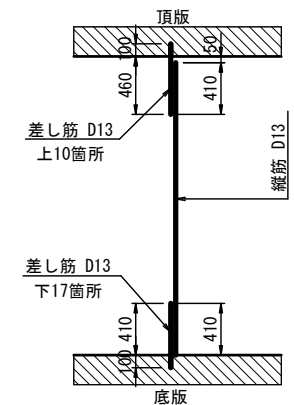
B-B 断面図



あと施工アンカー標準図



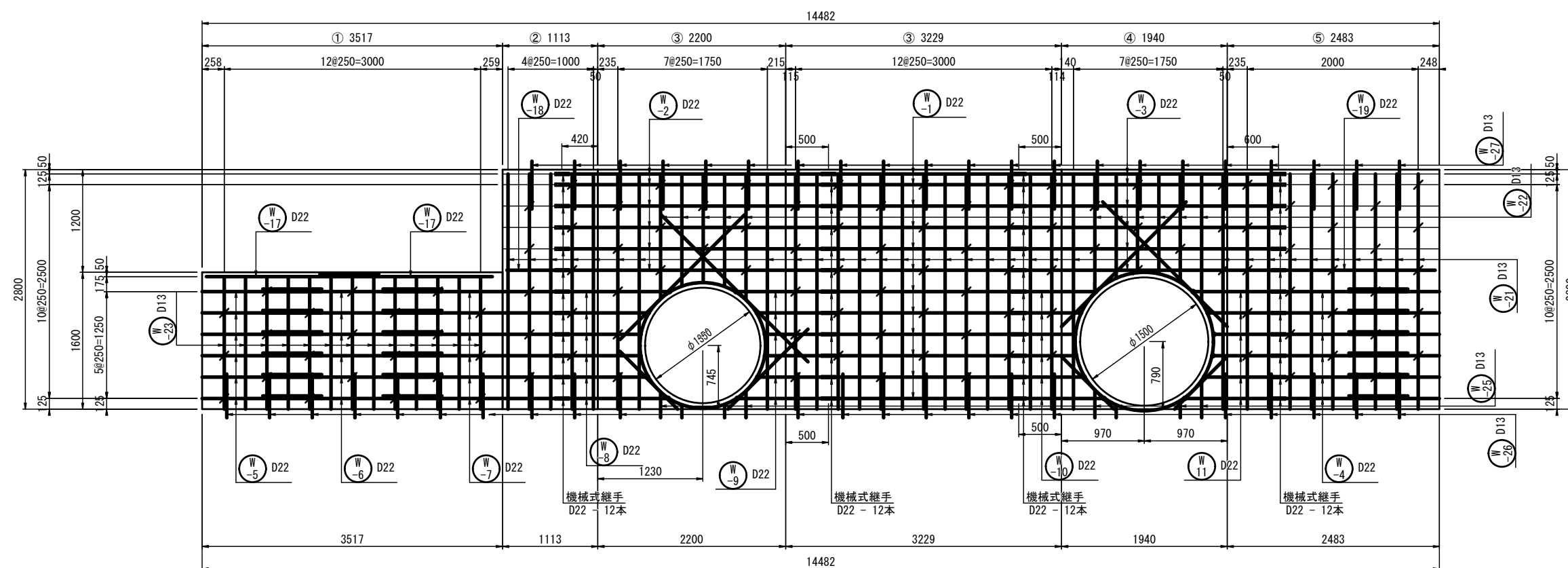
特記：頂版及び底版に施工するアンカーを参照
 () 内は D16mm 差し筋アンカーの埋め込み長である。
 [] 内は D22mm 差し筋アンカーの埋め込み長である。



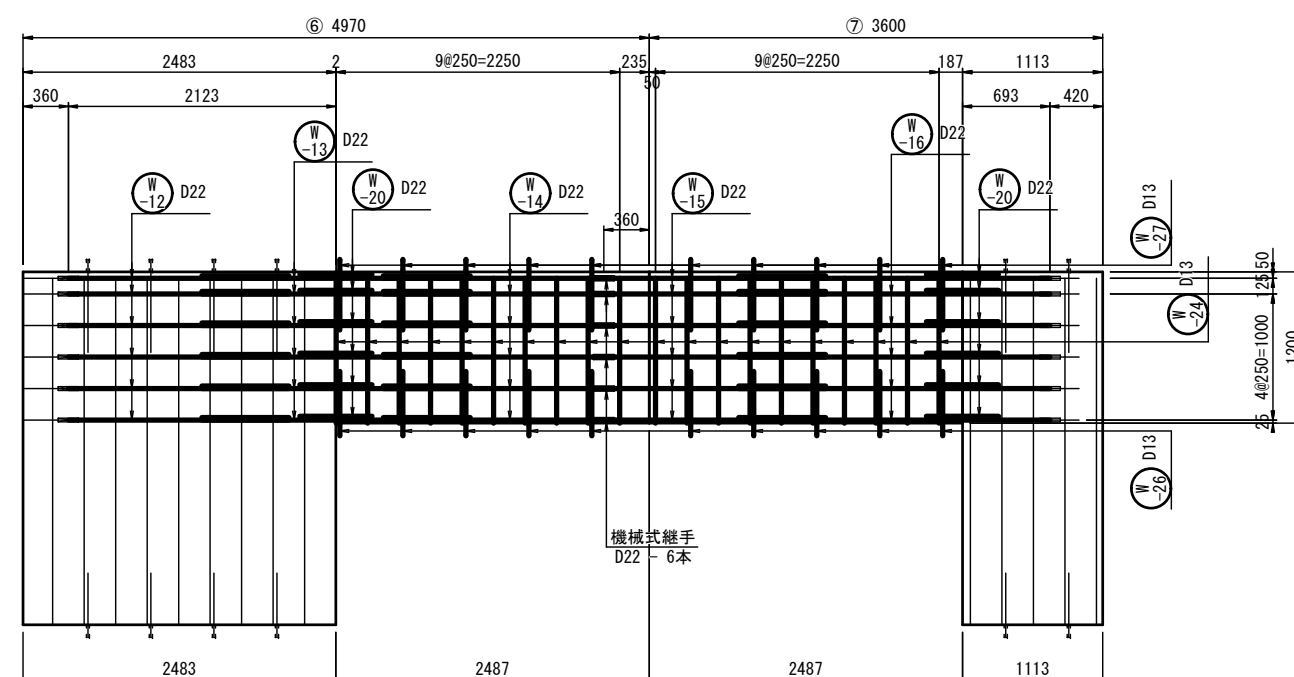
工事 名称	下水道改良工事(地震対策R7-4)		
工事 箇所	甲府市中央三丁目地内ほか		
図名 面称	J119134059 特殊マンホール配筋図(2)		
図枚 面数	7 / 29	縮尺	S=1:30
甲府市上下水道局			

J119134059 特殊マンホール配筋図 (3) S=1:30

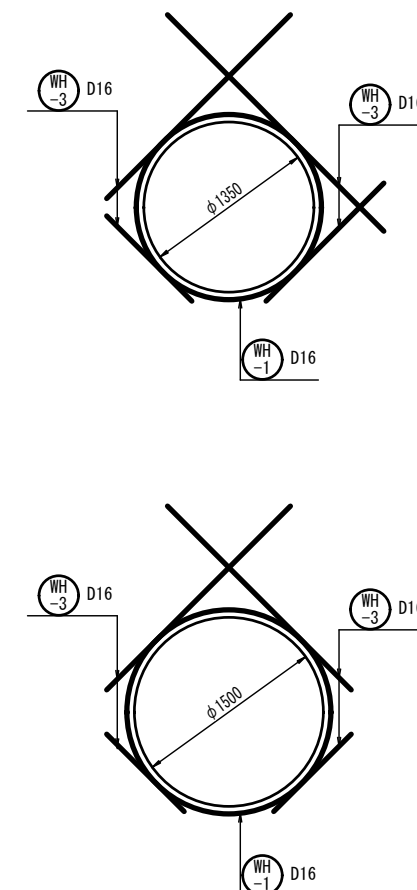
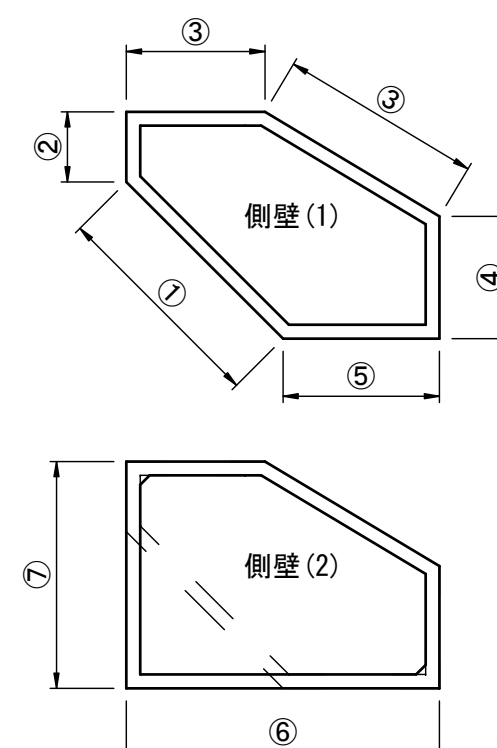
側壁(1) 展開図



側壁(2) 展開図

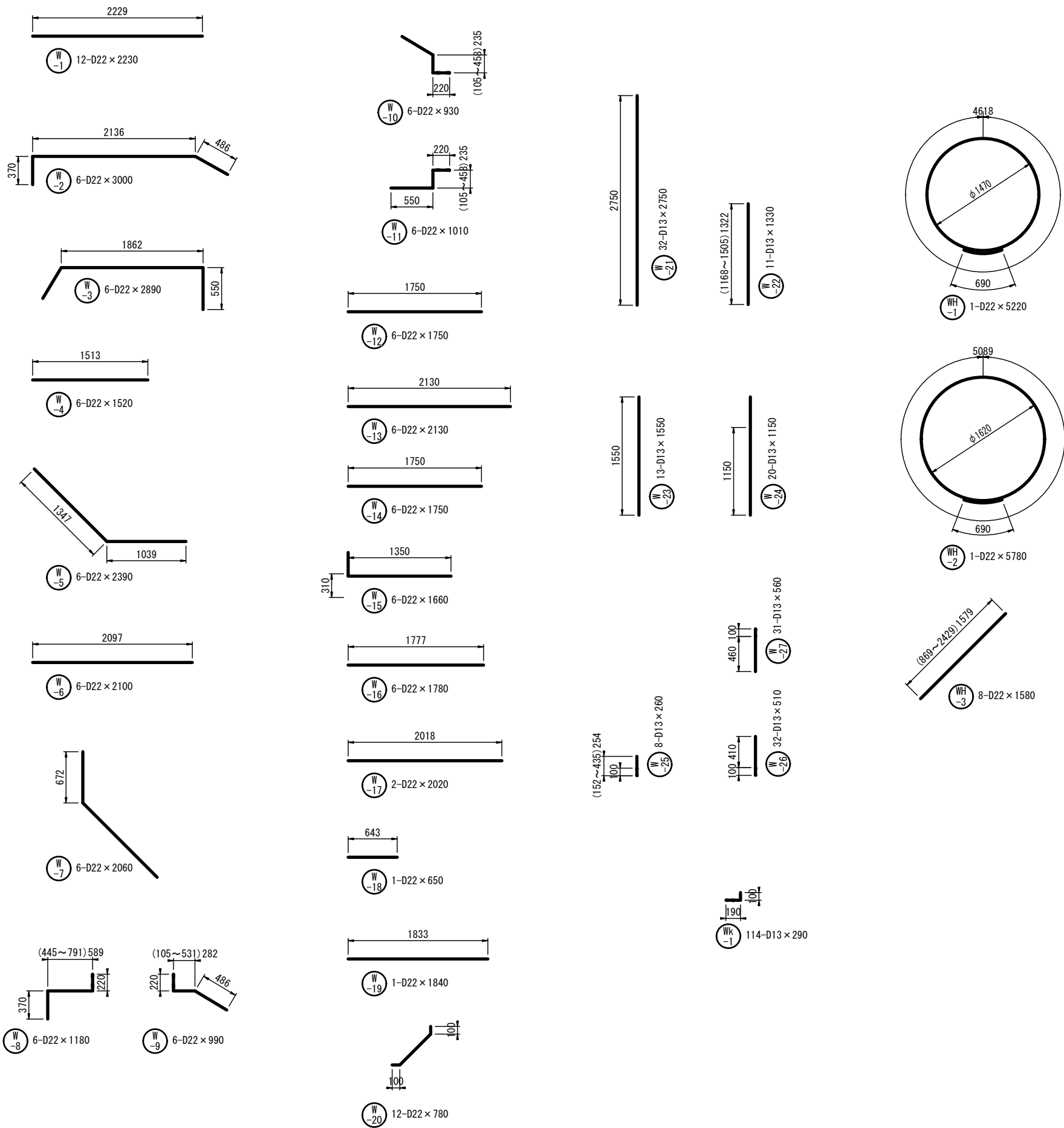


平面略図



工 事 名	下水道改良工事(地震対策R7-4)		
工 事 所	甲府市中央三丁目地内ほか		
図 面 名	J119134059 特殊マンホール配筋図 (3)		
図 面 数	8 / 29	縮 尺	S=1 : 30
甲 府 市 上 下 水 道 局			

J119134059 特殊マンホール配筋図（４） S=1:30



側壁 鉄筋質量表

記号	鉄筋径	長さ (mm)	本数 (本)	単位重量 (kg/m)	1本当り 重量(kg)	重量 (kg)	D13 (kg)	D22 (kg)	摘要
W-1	D22	2230	12	3.04	6.78	81.4		81.4	
W-2	D22	3000	6	3.04	9.12	54.7		54.7	
W-3	D22	2890	6	3.04	8.79	52.7		52.7	
W-4	D22	1520	6	3.04	4.62	27.7		27.7	
W-5	D22	2390	6	3.04	7.27	43.6		43.6	
W-6	D22	2100	6	3.04	6.38	38.3		38.3	
W-7	D22	2060	6	3.04	6.26	37.6		37.6	
W-8	D22	1180	6	3.04	3.59	21.5		21.5	
W-9	D22	990	6	3.04	3.01	18.1		18.1	
W-10	D22	930	6	3.04	2.83	17.0		17.0	
W-11	D22	1010	6	3.04	3.07	18.4		18.4	
W-12	D22	1750	6	3.04	5.32	31.9		31.9	
W-13	D22	2130	6	3.04	6.48	38.9		38.9	
W-14	D22	1000	6	3.04	5.32	31.9		31.9	
W-15	D22	1660	6	3.04	5.05	30.3		30.3	
W-16	D22	1780	6	3.04	5.41	32.5		32.5	
W-17	D22	2020	2	3.04	6.14	12.3		12.3	
W-18	D22	650	1	3.04	1.98	2.0		2.0	
W-19	D22	1840	1	3.04	5.59	5.6		5.6	
W-20	D22	780	12	3.04	2.37	28.4		28.4	
W-21	D13	2750	32	0.995	2.74	87.7	87.7		
W-22	D13	1330	11	0.995	1.32	14.5	14.5		
W-23	D13	1550	13	0.995	1.54	20.0	20.0		
W-24	D13	1150	20	0.995	1.14	22.8	22.8		
W-25	D13	260	8	0.995	0.26	2.1	2.1		
W-26	D13	510	32	0.995	0.51	16.3	16.3		
W-27	D13	560	31	0.995	0.56	17.4	17.4		
Wk-1	D13	290	114	0.995	0.29	33.1	33.1		
WH-1	D22	5220	1	3.04	15.87	15.9		15.9	
WH-2	D22	5780	1	3.04	17.57	17.6		17.6	
WH-3	D22	1580	8	3.04	4.80	38.4		38.4	
計						910.6	213.9	696.7	
SD345			D22	696.7 kg					
SD345			D13	213.9 kg					
機械式継手 D22						54 本			

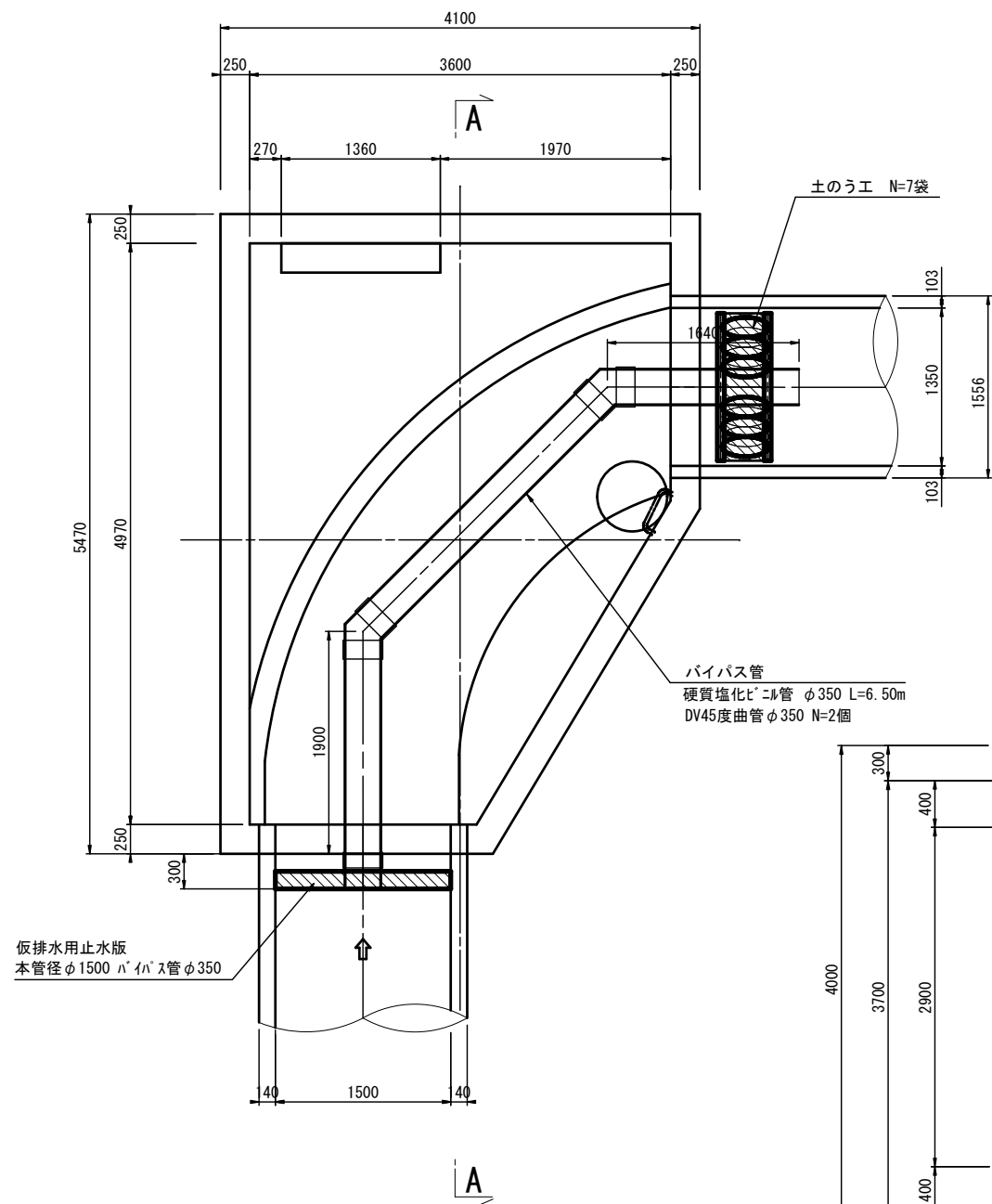
削孔数量

削孔	数量	備考
D13用（上向）	31箇所	W27の本数に同じ
D13用（横向）	114箇所	Wk1の本数に同じ
D13用（下向）	40箇所	W24+W25の本数に同じ
D22用（横向）	24箇所	W8+W9+W10+W11の本数に同じ

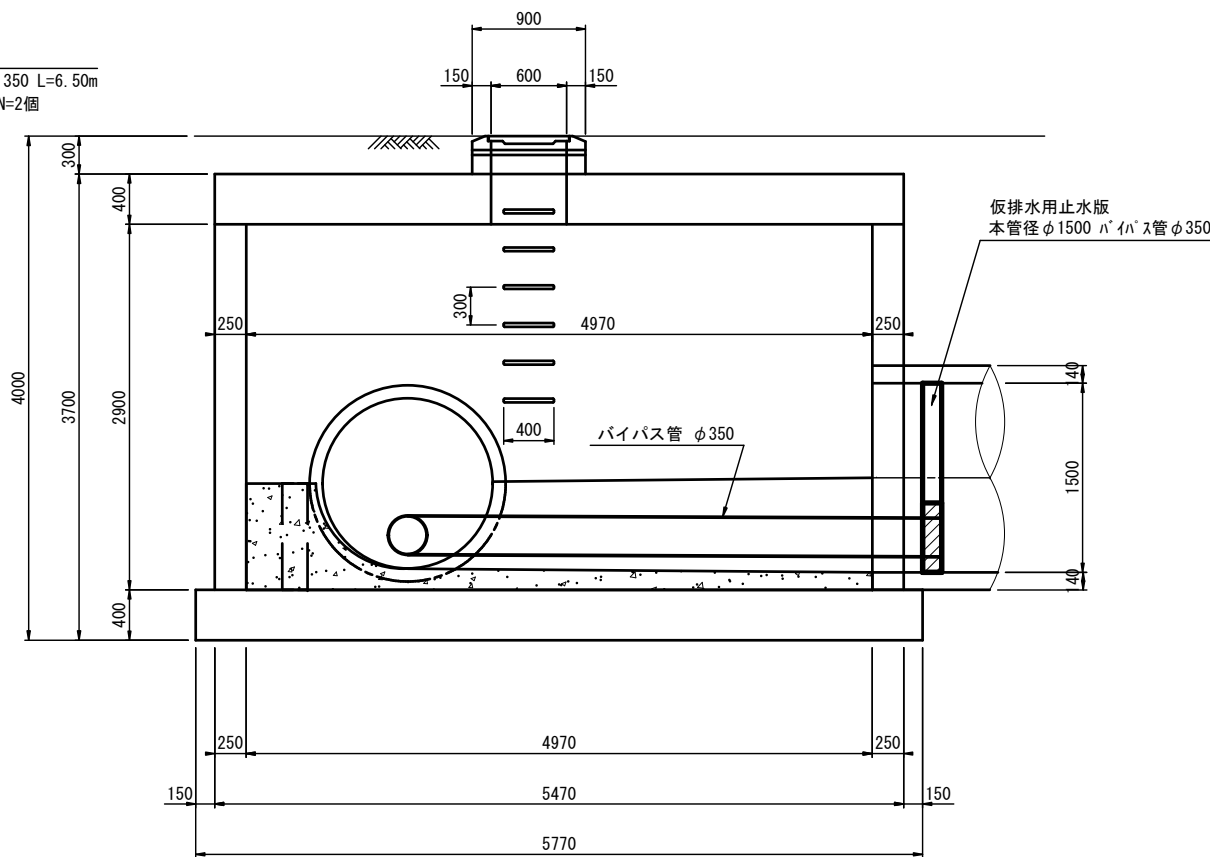
工事 名称	下水道改良工事(地震対策R7-4)		
工事 箇所	甲府市中央三丁目地内ほか		
図面 名称	J119134059 特殊マンホール配筋図（４）		
図面 枚数	9 / 29	縮尺	S=1 : 30
甲府市上下水道局			

J119134059 特殊マンホール仮排水仮設図 S=1:30

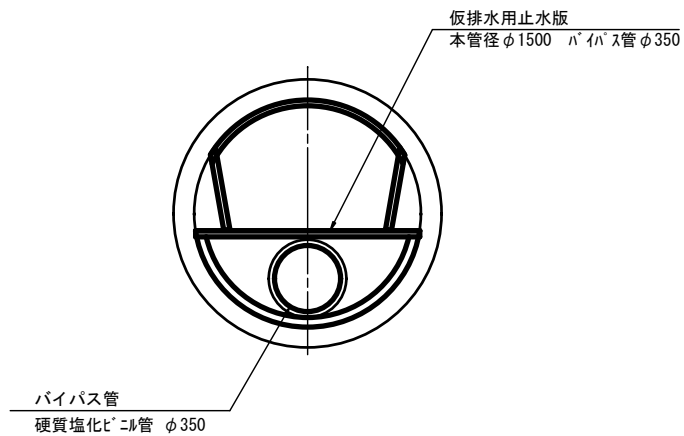
平面図



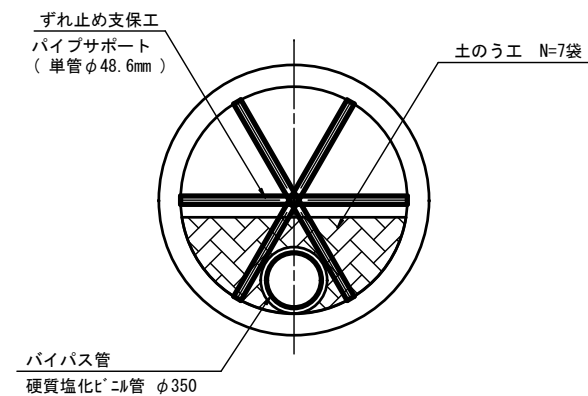
A-A 断面図



B-B 断面図

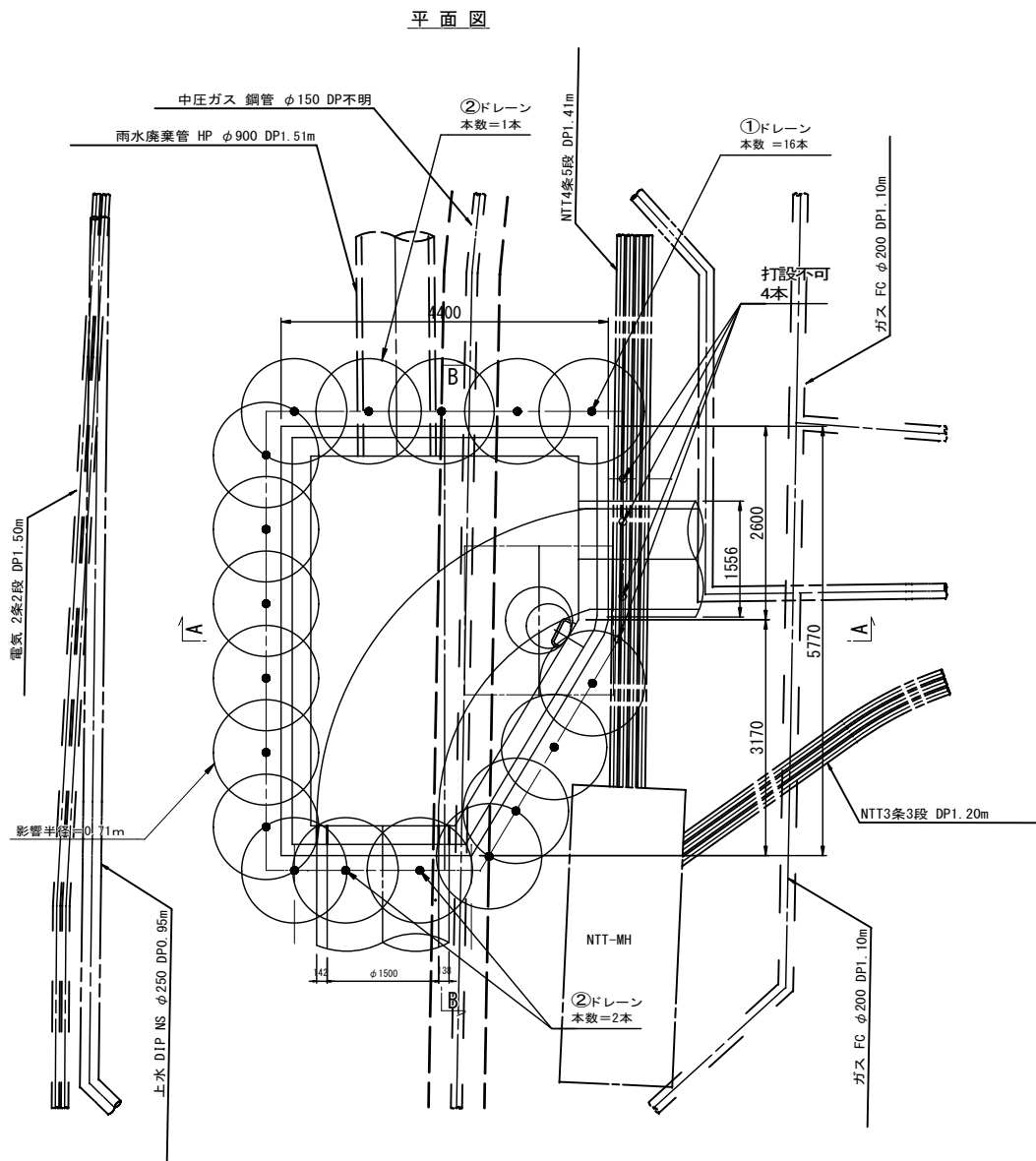


C-C 断面図

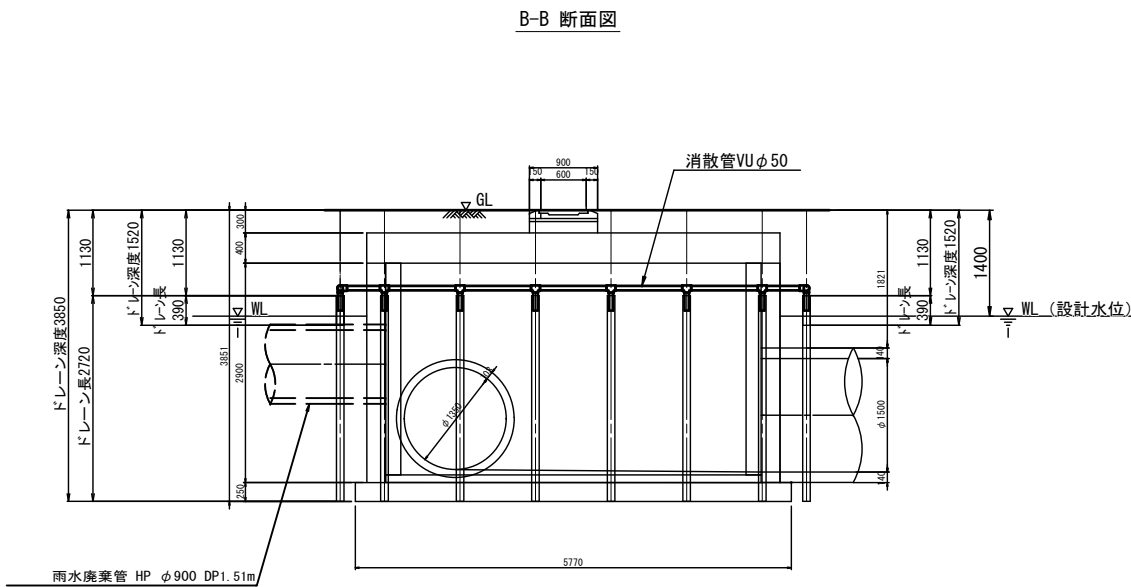
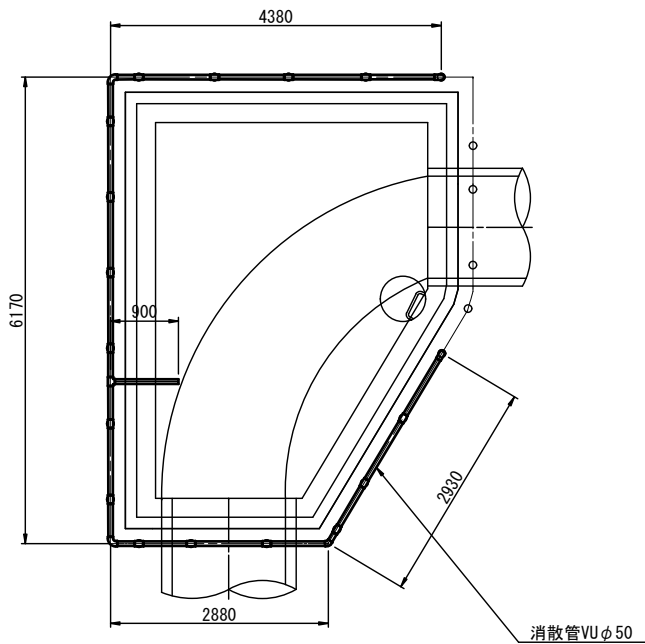
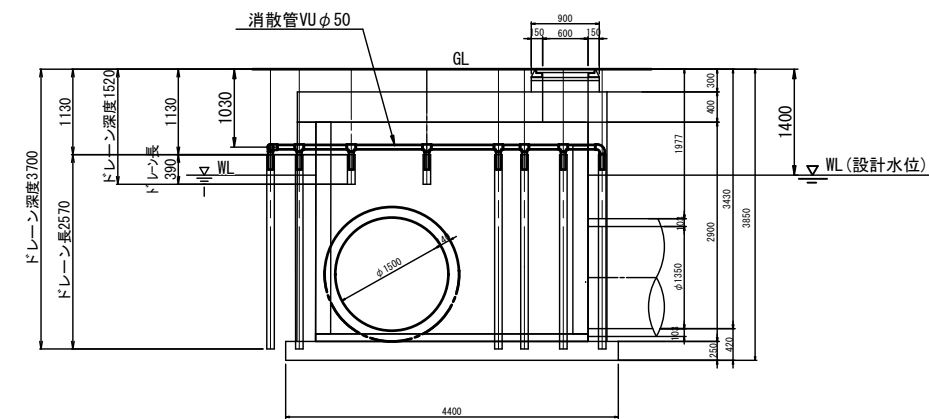


工 事 名	下水道改良工事(地震対策R7-4)		
工 事 所	甲府市中央三丁目地内ほか		
図 名	J119134059 特殊マンホール仮排水仮設図		
図 枚 数	10 / 29	縮 尺	S=1 : 30
甲 府 市 上 下 水 道 局			

J119134059 特殊マンホール浮上対策工図 S=1:50



A-A 断面図

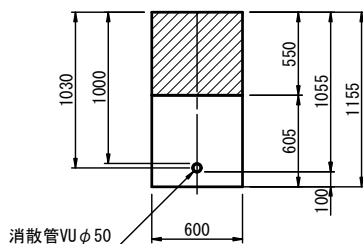


ドレーン土被り 1.13m
ドレーン影響半径 0.71m
本数算定用間隔 1.00m
必要ドレーン本数 22本
設置本数 18本
打設不可 4本
安全率(F_s) 0.90
底板影響半径 0.69m
底板影響範囲 4.622m²

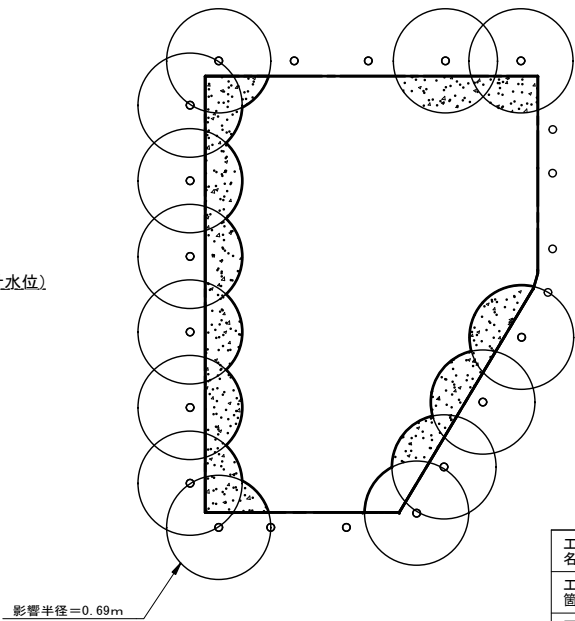
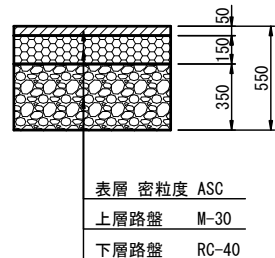
ドレーン深度	本数	ドレーン長さ
○ 打設不可	4本	0.00m
○ ④		
○ ③		
○ ② 1.52m	3本	0.39m
○ ① 3.85m	14本	2.72m

消散管 VUφ50 L = 4.38+6.17+2.88+2.93+0.90+0.20×18 = 20.86m
D90° エルボφ50 N = 4 個
D45° エルボφ50 N = 1 個
D90° Y φ50 N = 17 個
コンクリート削孔φ80mm L=0.25m

消散管 掘削断面図 S=1:25



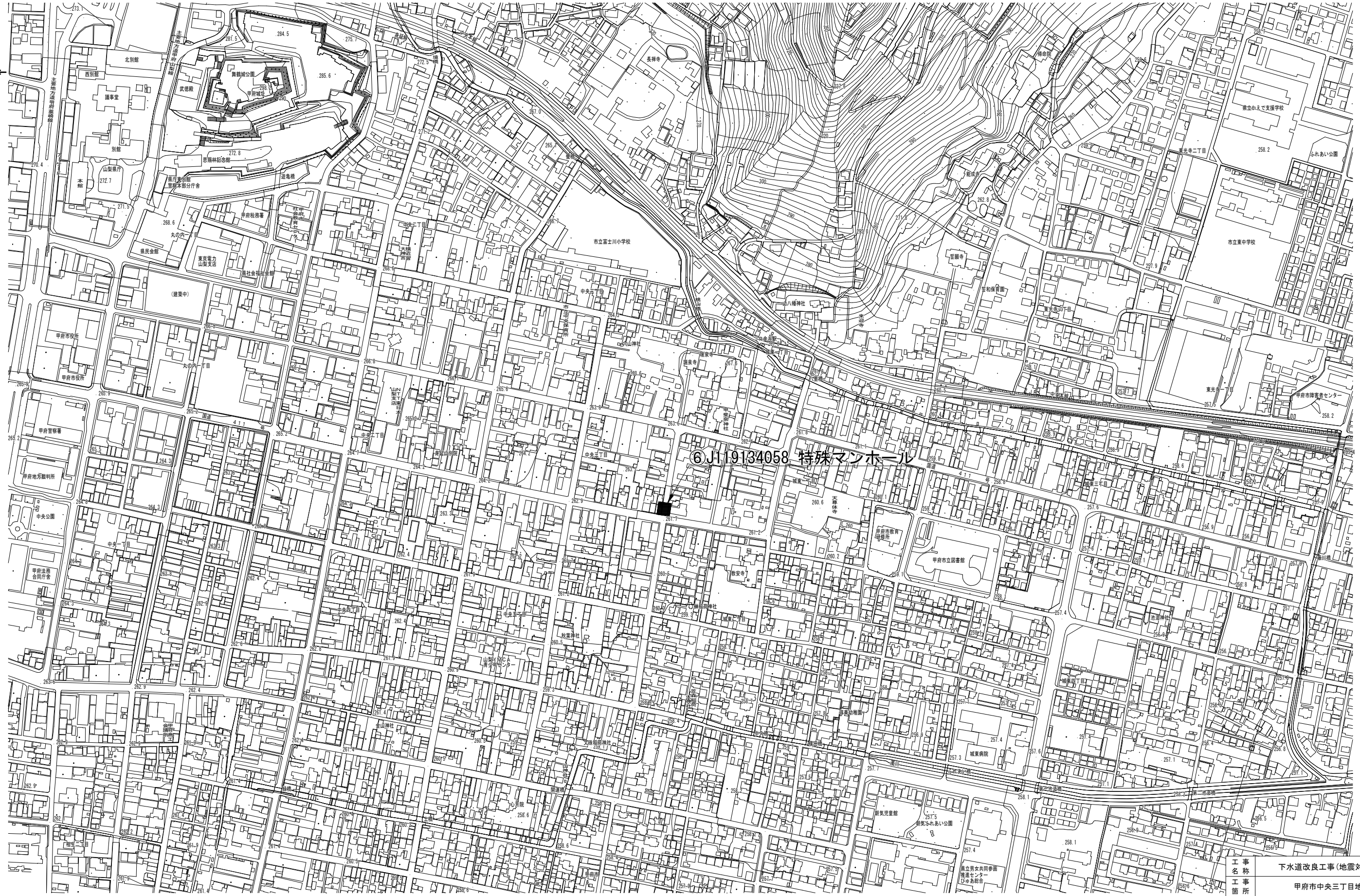
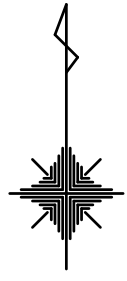
舗装構成 S=1:20
[A型構造]



底板影響範囲=4.622m²

工 事 名 称	下水道改良工事(地震対策R7-4)		
工 事 箇 所	甲府市中央三丁目地内ほか		
図 面 名 称	J119134059 特殊マンホール浮上対策工図		
図 面 枚 数	11 / 29	縮 尺	1:50
甲 府 市 上 下 水 道 局			

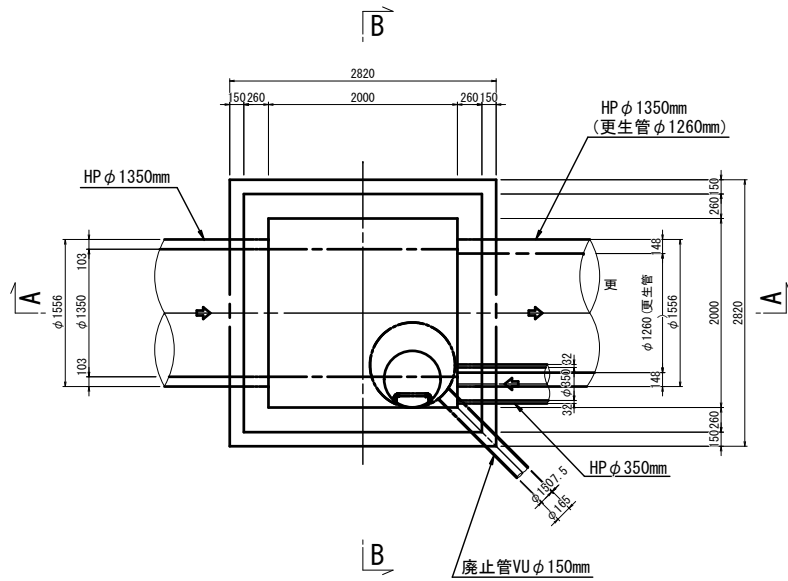
位置図 S=1:2,500



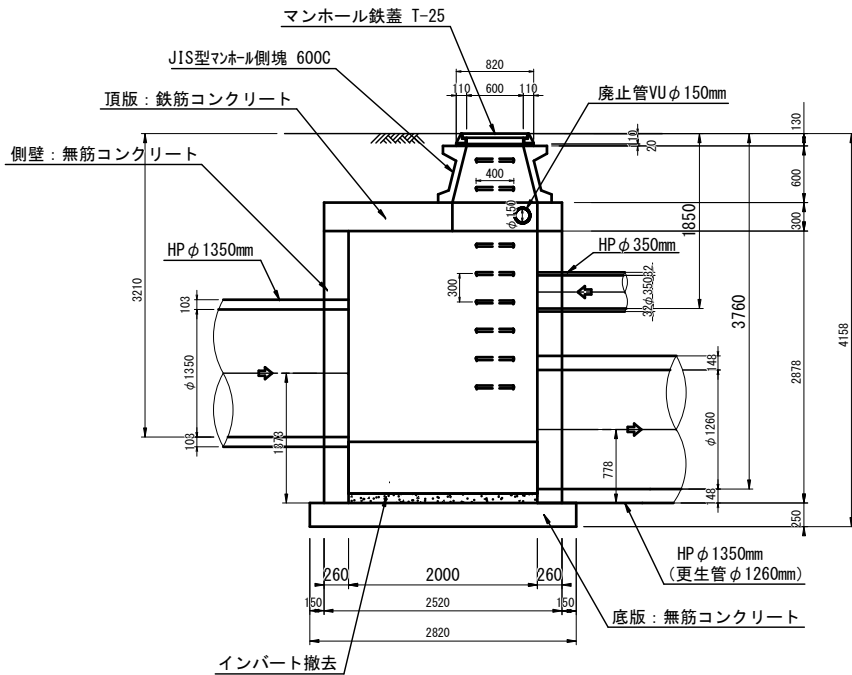
工 事 名 称	下水道改良工事(地震対策R7-4)		
工 事 箇 所	甲府市中央三丁目地内ほか		
図 面 名 称	⑥J119134058 特殊マンホール位置図		
図 面 枚 数	12 / 29	縮 尺	1:2,500
甲 府 市 上 下 水 道 局			

J119134058 特殊マンホール既設構造図及び完成構造図 S=1:40

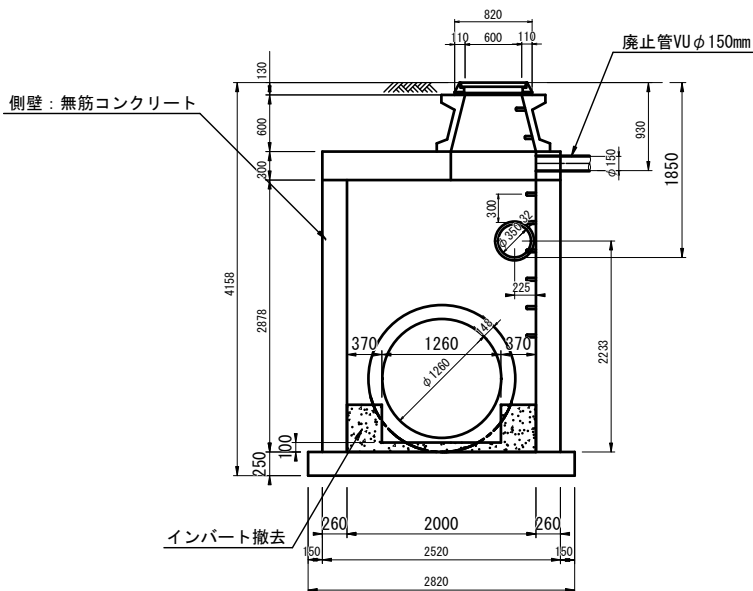
平面図



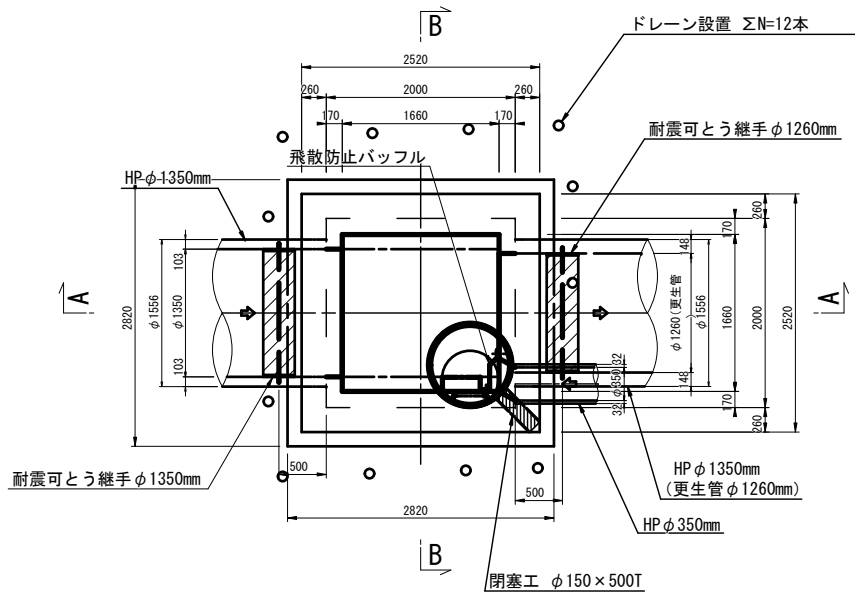
A-A 断面図



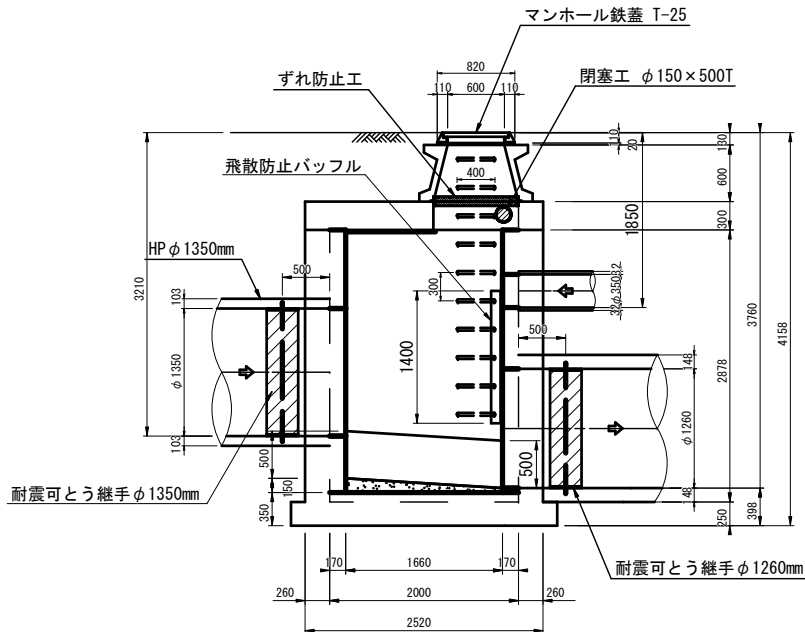
B-B 断面図



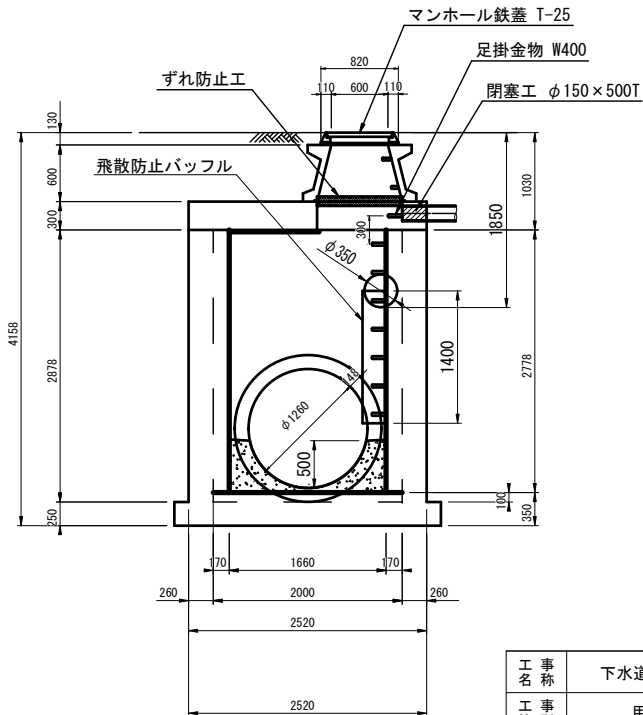
平面図



A-A 断面図

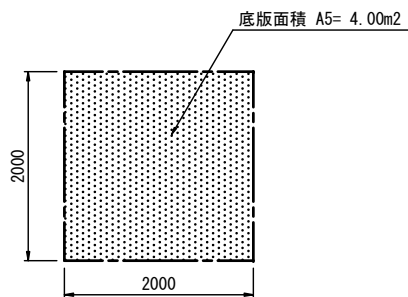
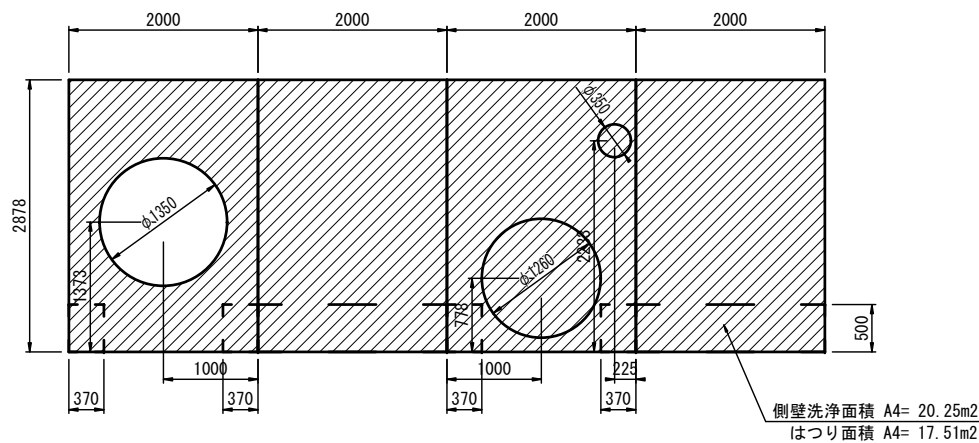
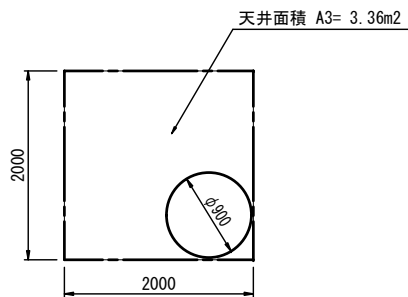
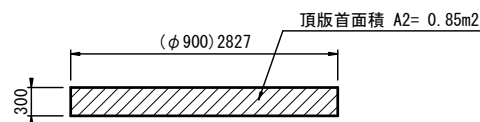
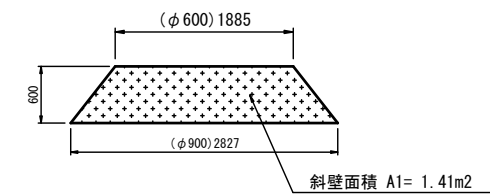


B-B 断面図



工 事 名	下水道改良工事(地震対策R7-4)		
工 事 所	甲府市中央三丁目地内ほか		
図 面 名	J119134058 特殊マンホール既設構造図及び完成構造図		
図 面 枚 数	13 / 29	縮 尺	S=1 : 40
甲 府 市 上 下 水 道 局			

人孔内面展開図

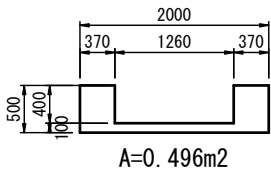


はつり・洗淨工・断面修復等 数量表

項 目	面積 (m2)	洗淨工 (m2)	はつり厚 (mm)	はつり面積 (m2)	人力取壊し工 (m3)	断面修復工 (m2)	更生面積 (m2)	備考
斜 壁 A1	1.41	1.41	-	-	-	-	-	
直 壁 A2	0.85	0.85	-	-	-	-	-	
天 井 A3	3.36	3.36	10	3.36	-	3.36	-	
躯体側壁 A4	20.25	20.25	10	17.51	-	-	-	
底 版 A5	4.00	4.00	-	-	-	-	-	
インバート工					0.99			復旧0.85m3
計		29.87		20.87	0.99	3.36	-	

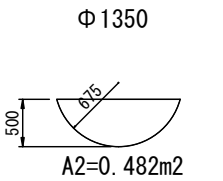
注) 1. はつり工は、人力による切削工とする。
2. 頂版に鉄筋が露出していた場合は、裏側までハツリ出して防錆材の塗布を行う。

インバート取り壊し平均断面



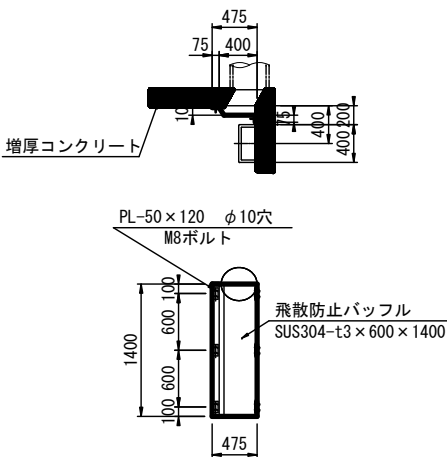
取壊しV=0.496×2.00=0.992m3

インバート控除面積



復旧 V=1.66×1.66×0.599-0.482×1.66=0.851m3

飛散防止バツフル詳細図

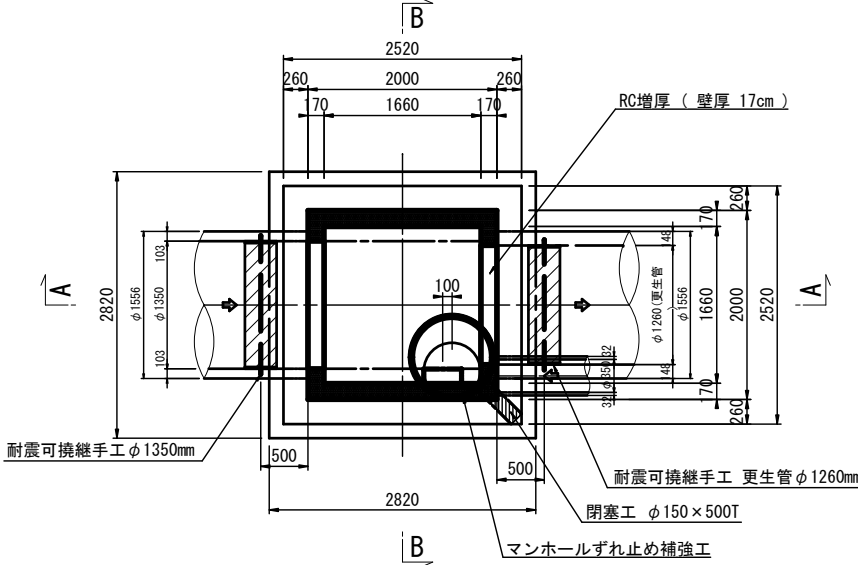


改築更新材料及び補修工

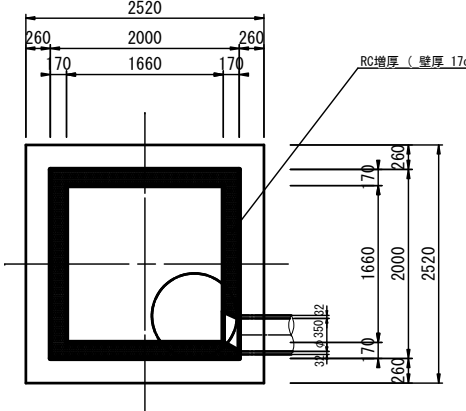
項 目	仕 様	単位	数量	備 考
足掛金物撤去	W-400	本	6	
足掛金物設置	W-400	本	8	
浸入水止水処理	Vカット工法	m	1.0	浸入水(0.5m×2ヶ所)
飛散防止バツフル	SUS304	箇所	1	L=1.4m
転落防止梯子(後付け)	φ600用	個	1	

J119134058 特殊マンホール耐震補強構造図 S=1:40

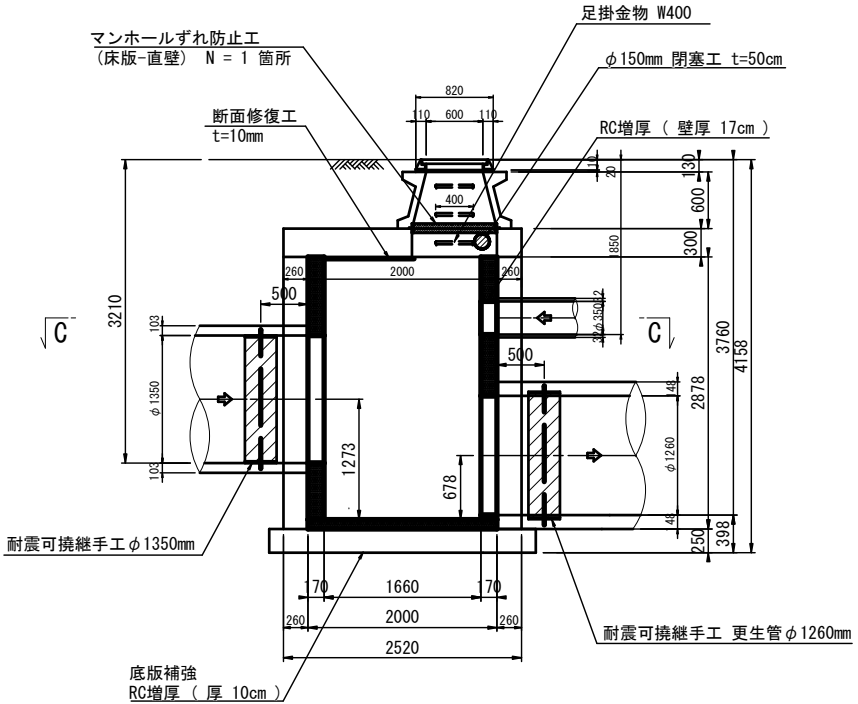
平面图



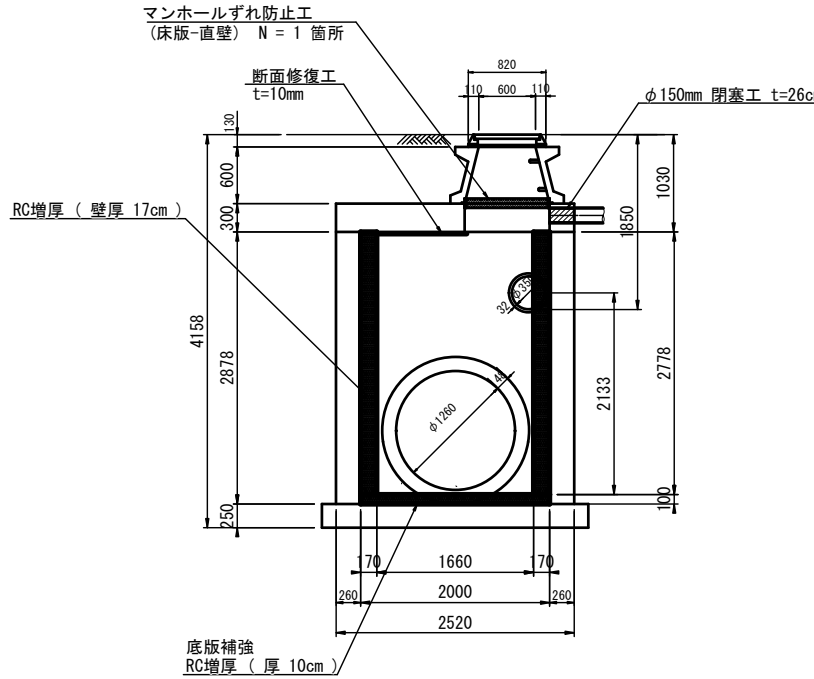
C-C 断面



A-A 断面

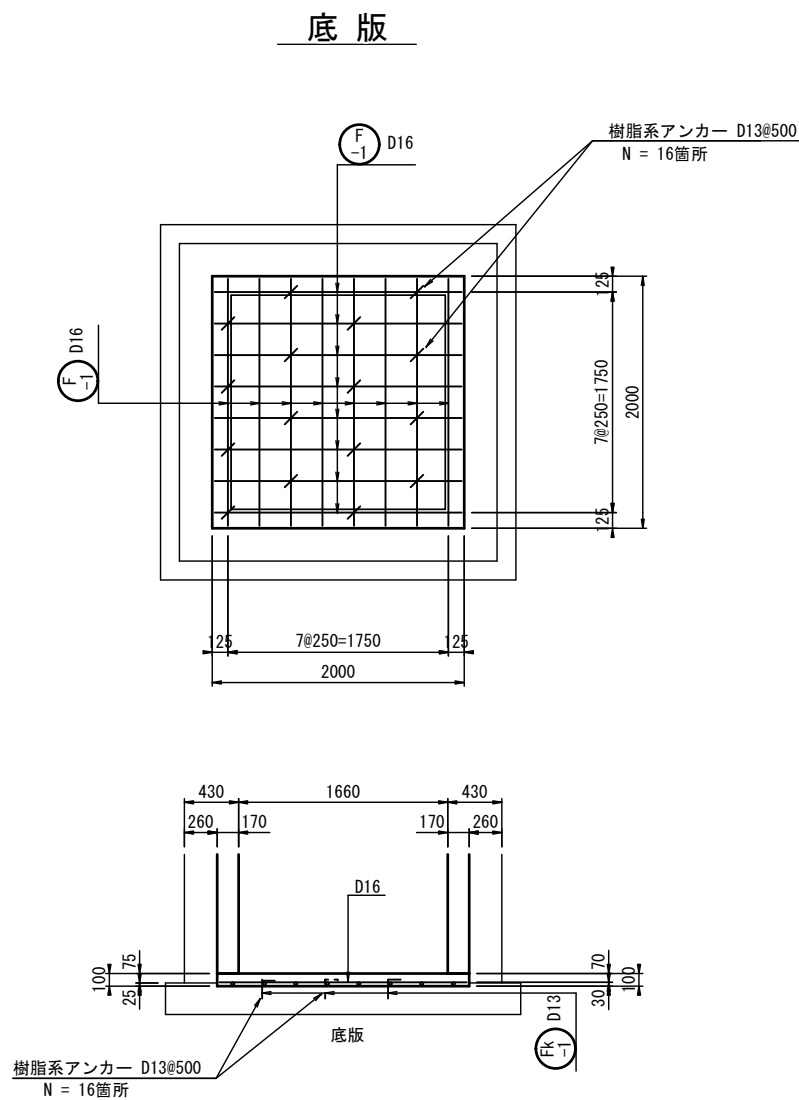


B-B 断面



工 名	下水道改良工事(地震対策R7-4)		
工 事 箇 所	甲府市中央三丁目地内ほか		
図 面 名 称	J119134058 特殊マンホール耐震補強構造図		
図 枚 数	15 / 29	縮尺	1:40
甲 府 市 上 下 水 道 局			

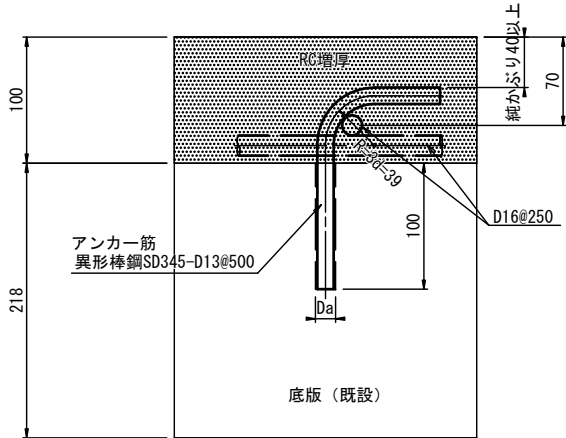
J119134058 特殊マンホール配筋図（１） S=1:30



底版 鉄筋数量表

記号	鉄筋径	長さ (mm)	本数 (本)	単位重量 (kg/m)	1本当り 重量(kg)	重量 (kg)	摘要
F-1	D16	1960	16	1.56	3.06	49.0	
Fk-1	D13	260	16	0.995	0.26	4.2	
SD345			D16			49.0 kg	
SD345			D13			4.2 kg	

あと施工アンカー標準図



特記

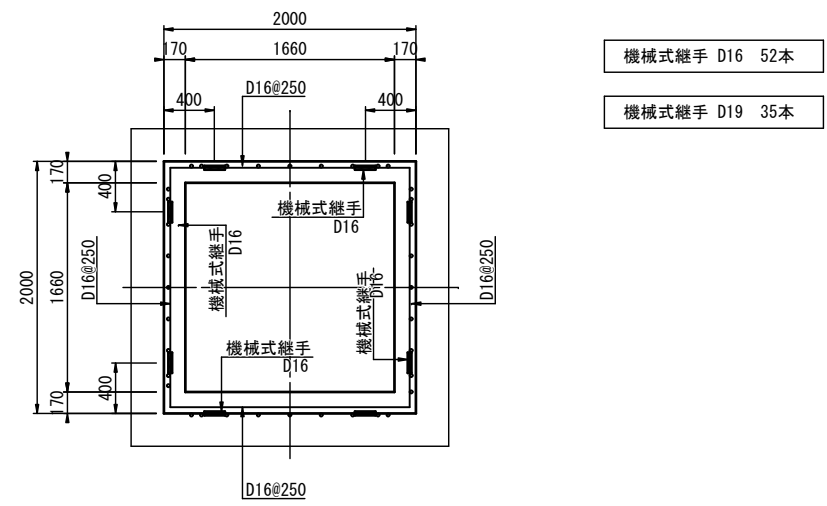
- あと施工アンカーは、接着系アンカーとする。
- 接着剤は、樹脂カプセル型の有機系のものとし基本接着強度10N/mm2とする。
- ハツリ又は洗浄後の躯体には、目荒しを施す事とする。
- アンカーの埋込穴の直径は、各メーカーのアンカー規格に合った適正なドリルビット径とし、穴の周辺コンクリートに損傷を与えない物でなければならない。
- アンカー孔内の切粉やゴミを、占有ブラシ・ブロアーを使用して念入りに清掃すること。
- 穴あけに失敗した場合は、2.5d以上離して再度穴あけを行う。失敗アンカー孔はモルタルにて補修すること。

工 事 名	下水道改良工事(地震対策R7-4)		
工 事 箇 所	甲府市中央三丁目地内ほか		
図 面 名 称	J119134058 特殊マンホール配筋図（１）		
図 面 枚 数	16 / 29	縮 尺	S=1 : 30
甲 府 市 上 下 水 道 局			

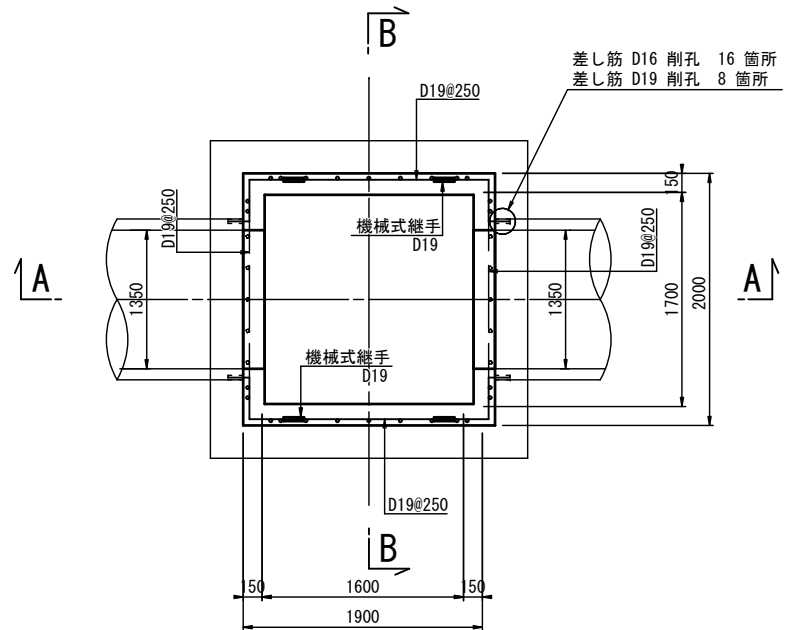
J119134058 特殊マンホール配筋図（2）

S=1:30

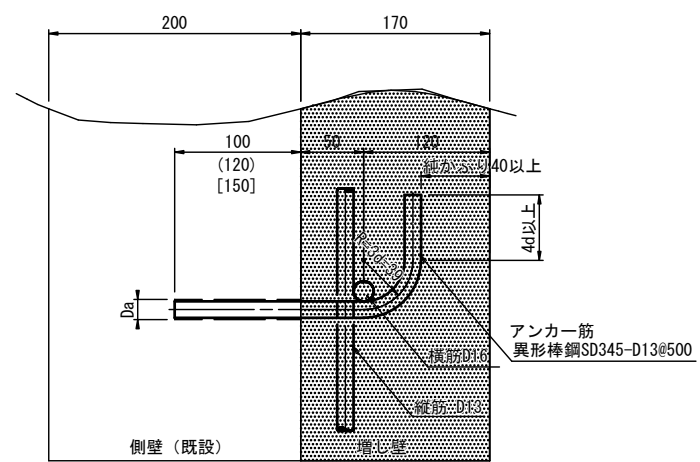
側壁標準配筋図
(C-C)



D-D 断面図

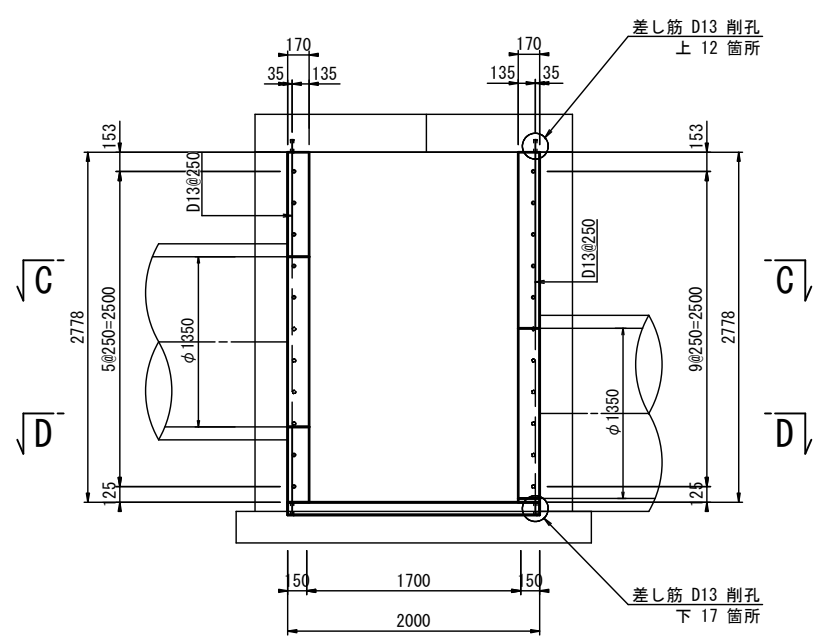


あと施工アンカー標準図

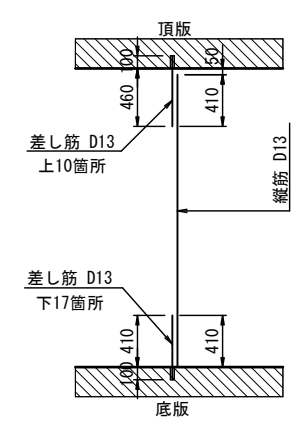
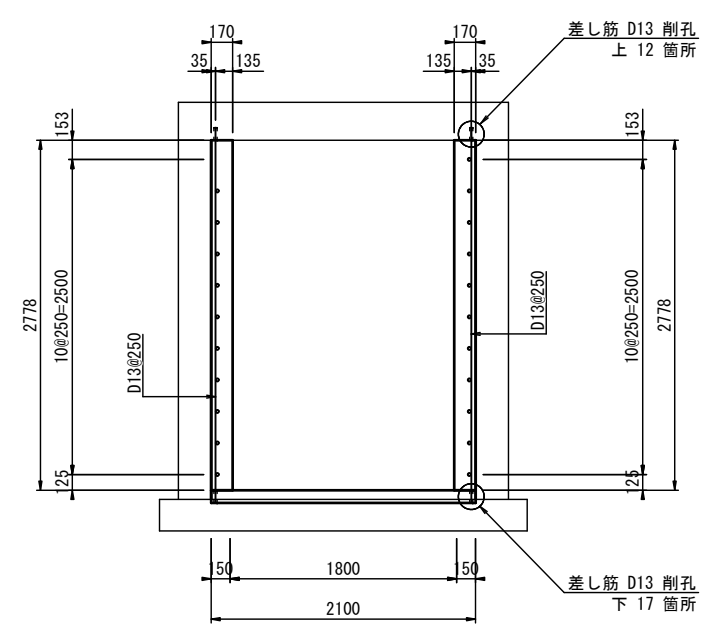


特記：頂版及び底版に施工するアンカーを参照
() 内は D16mm 差し筋アンカーの埋め込み長である。
[] 内は D19mm 差し筋アンカーの埋め込み長である。

A-A 断面図



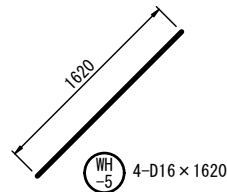
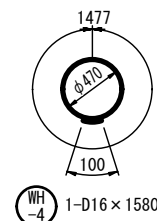
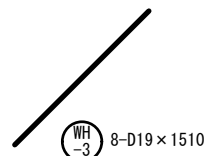
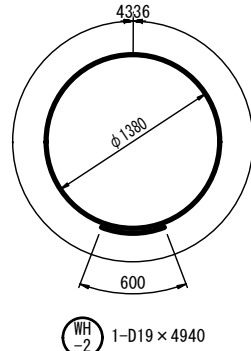
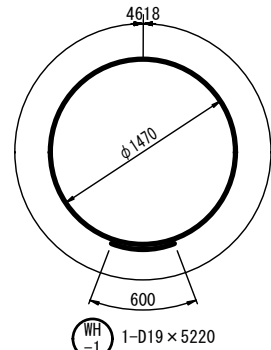
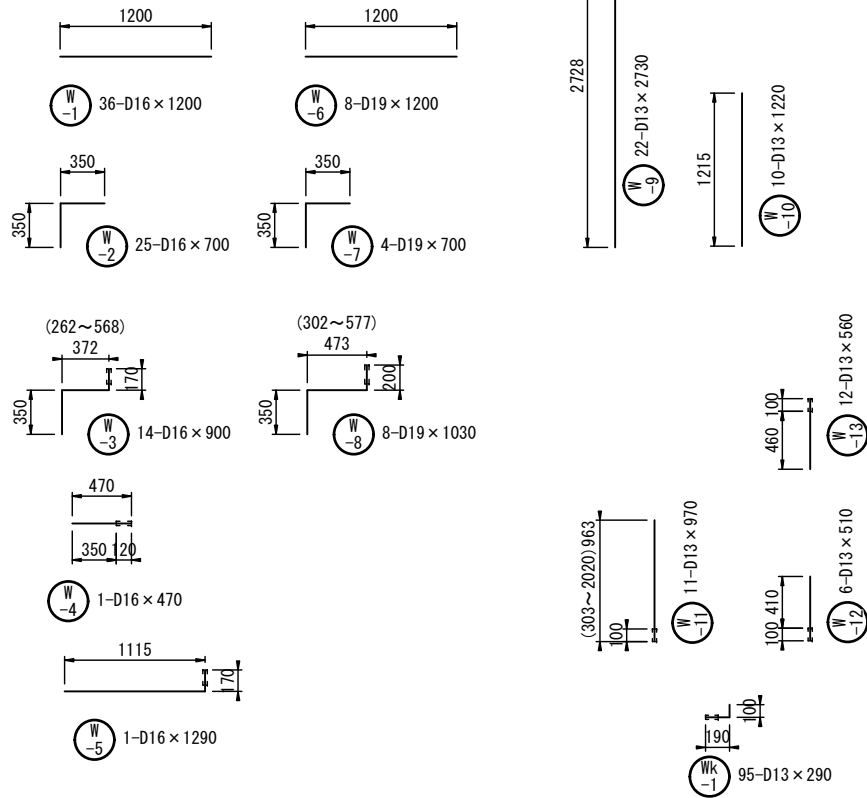
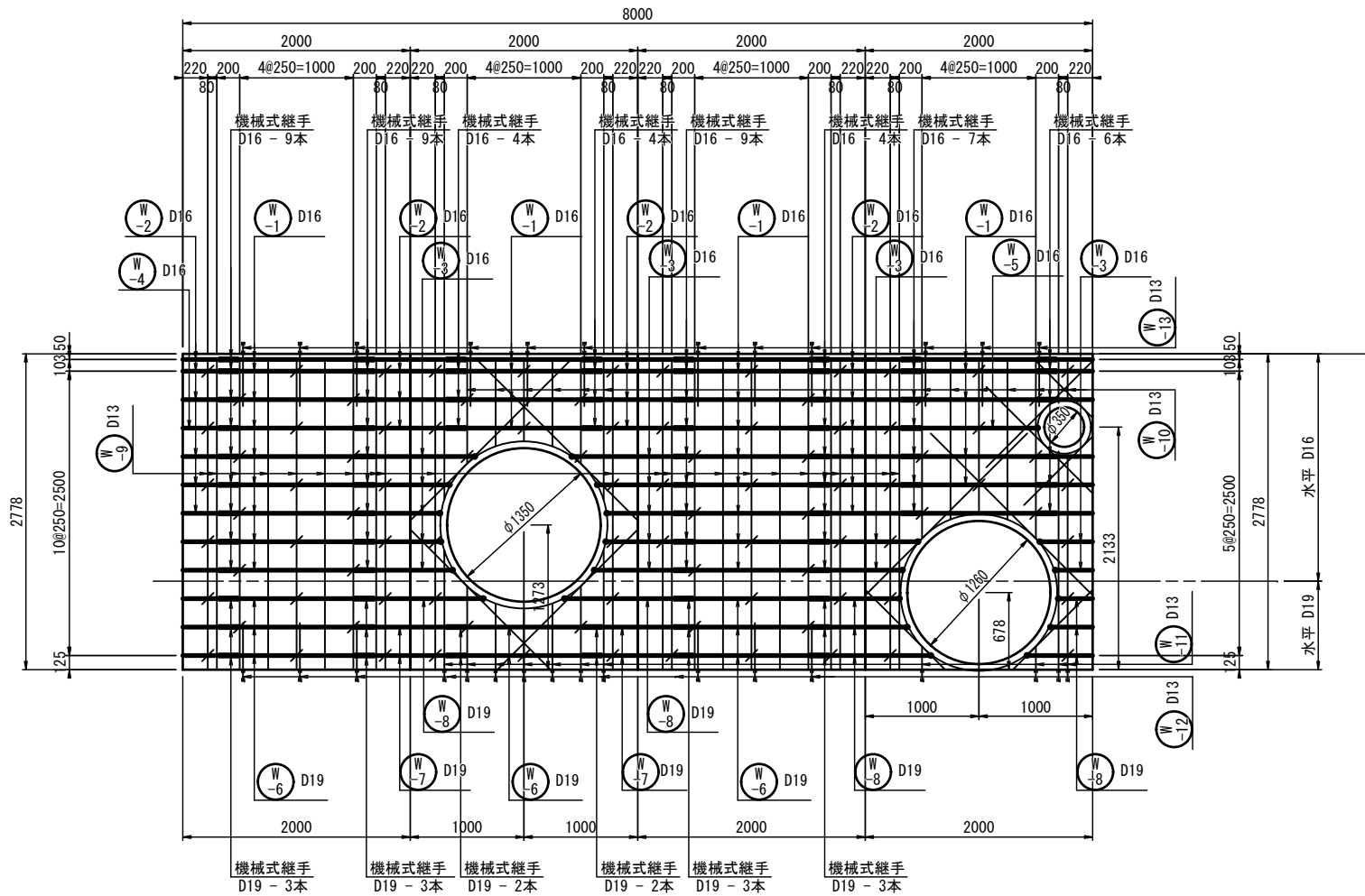
B-B 断面図



工 事 名	下水道改良工事(地震対策R7-4)		
工 事 所	甲府市中央三丁目地内ほか		
図 名	J119134058 特殊マンホール配筋図（2）		
図 面 枚 数	17 / 29	縮 尺	S=1 : 30
甲 府 市 上 下 水 道 局			

J119134058 特殊マンホール配筋図（3） S=1:30

側壁展開図



削孔数量

削孔	数量	備考
D13用（上向）	12箇所	W13の本数に同じ
D13用（横向）	95箇所	Wk1の本数に同じ
D13用（下向）	17箇所	W11+W12の本数に同じ
D16用（横向）	16箇所	W3+W4+W5の本数に同じ
D19用（横向）	8箇所	W3+W4+W5の本数に同じ

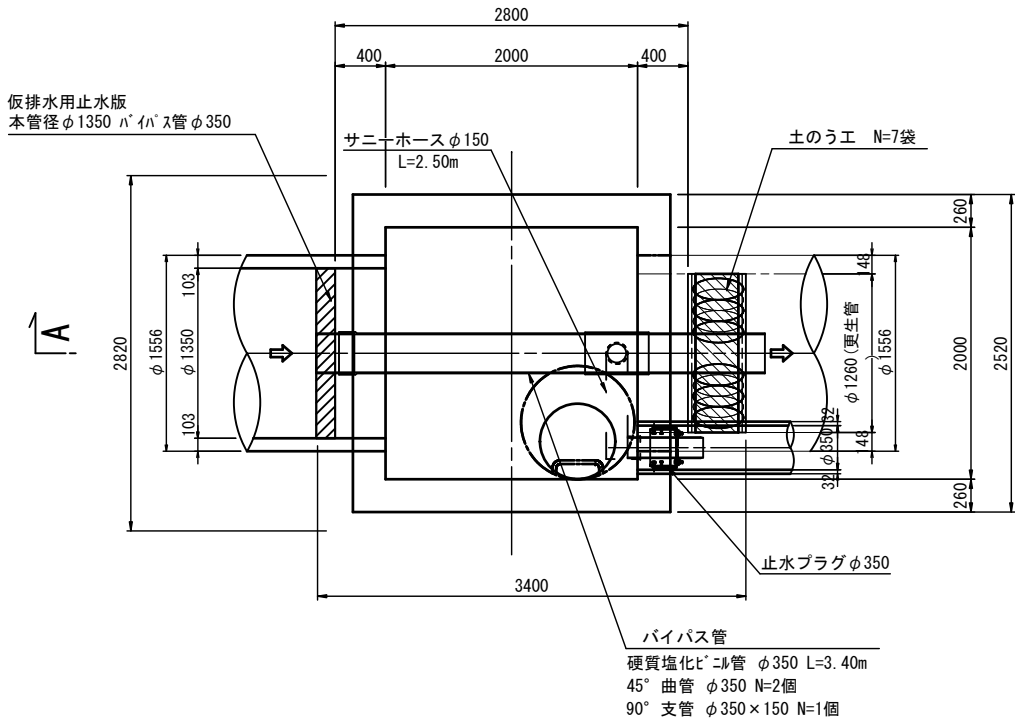
工 事 名	下水道改良工事（地震対策R7-4）		
工 事 所	甲府市中央三丁目地内ほか		
図 面 名	J119134058 特殊マンホール配筋図（3）		
図 面 数	18 / 29	縮尺	S=1:30
甲 府 市 上 下 水 道 局			

側壁 鉄筋質量表

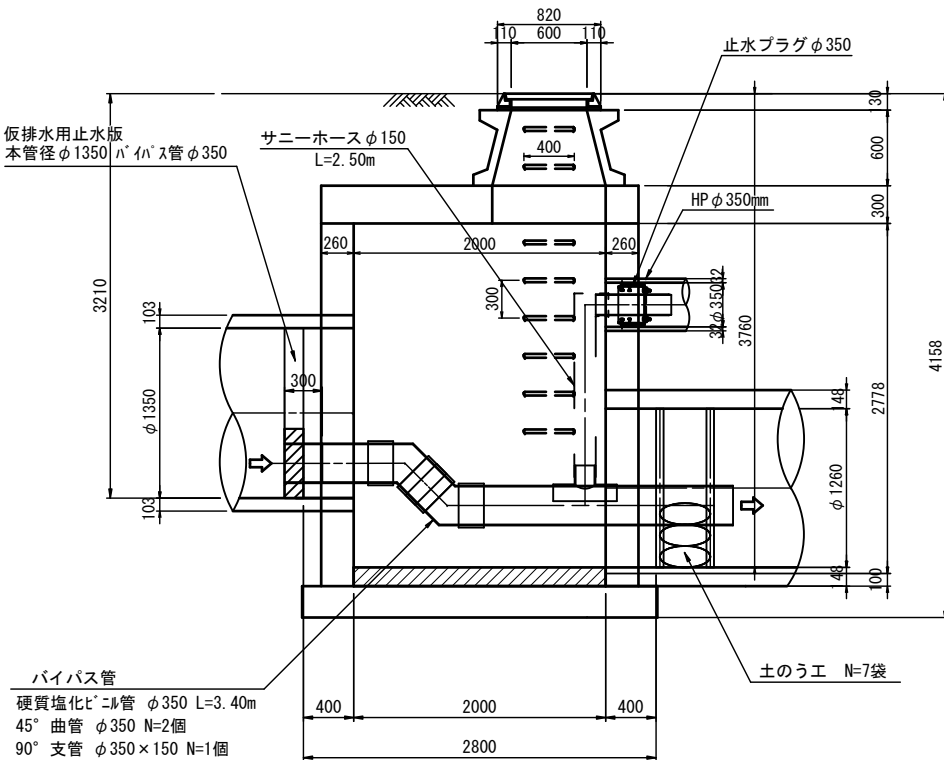
記号	鉄筋径	長さ (mm)	本数 (本)	単位重量 (kg/m)	1本当り 重量(kg)	重量 (kg)	D13 (kg)	D16 (kg)	D19 (kg)	摘要
W-1	D16	1200	36	1.56	1.87	67.3		67.3		
W-2	D16	700	25	1.56	1.09	27.3		27.3		
W-3	D16	900	14	1.56	1.40	19.6		19.6		
W-4	D16	470	1	1.56	0.73	0.7		0.7		
W-5	D16	1290	1	1.56	2.01	2.0		2.0		
W-6	D19	1200	8	2.25	2.70	21.6			21.6	
W-7	D19	700	4	2.25	1.58	6.3			6.3	
W-8	D19	1030	8	2.25	2.32	18.6			18.6	
W-9	D13	2730	22	0.995	2.72	59.8	59.8			
W-10	D13	1220	10	0.995	1.21	12.1	12.1			
W-11	D13	970	11	0.995	0.97	10.7	10.7			
W-12	D13	510	6	0.995	0.51	3.1	3.1			
W-13	D13	560	12	0.995	0.56	6.7	6.7			
Wk-1	D13	290	95	0.995	0.29	27.6	27.6			
WH-1	D19	5220	1	2.25	11.75	11.8			11.8	
WH-2	D19	4940	1	2.25	11.12	11.1			11.1	
WH-3	D19	1510	8	2.25	3.40	27.2			27.2	
WH-4	D16	1580	1	1.56	2.46	2.5		2.5		
WH-5	D16	1620	4	1.56	2.53	10.1		10.1		
計						346.1	120.0	129.5	96.6	
SD345				D19	96.6 kg					
SD345				D16	129.5 kg					
SD345				D13	120.0 kg					
				機械式継手 D16	52 本					
				機械式継手 D19	16 本					

J119134058 特殊マンホール仮排水仮設図 S=1:30

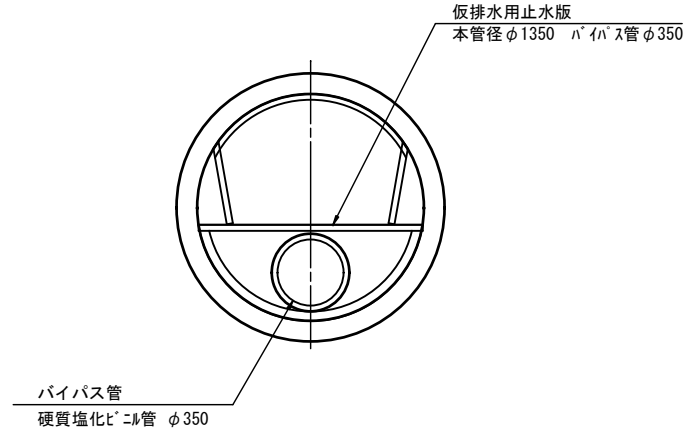
平面图



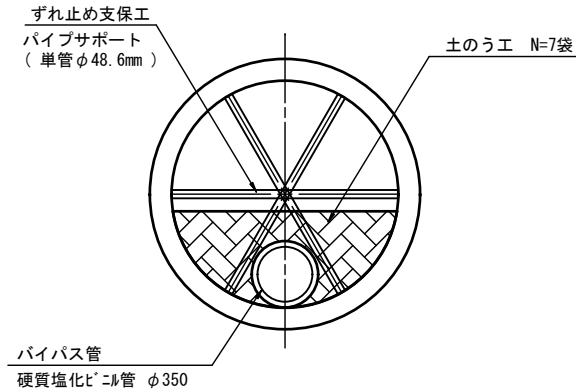
A-A 断面図



B-B 断面图



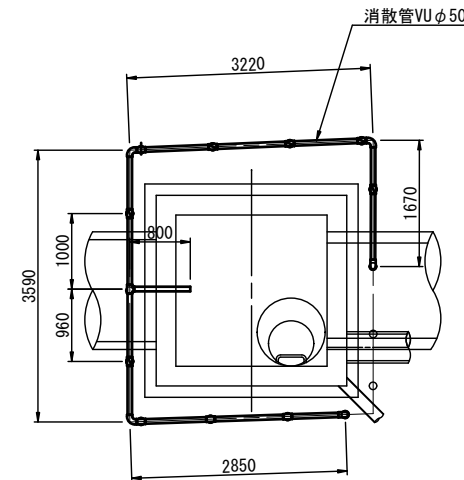
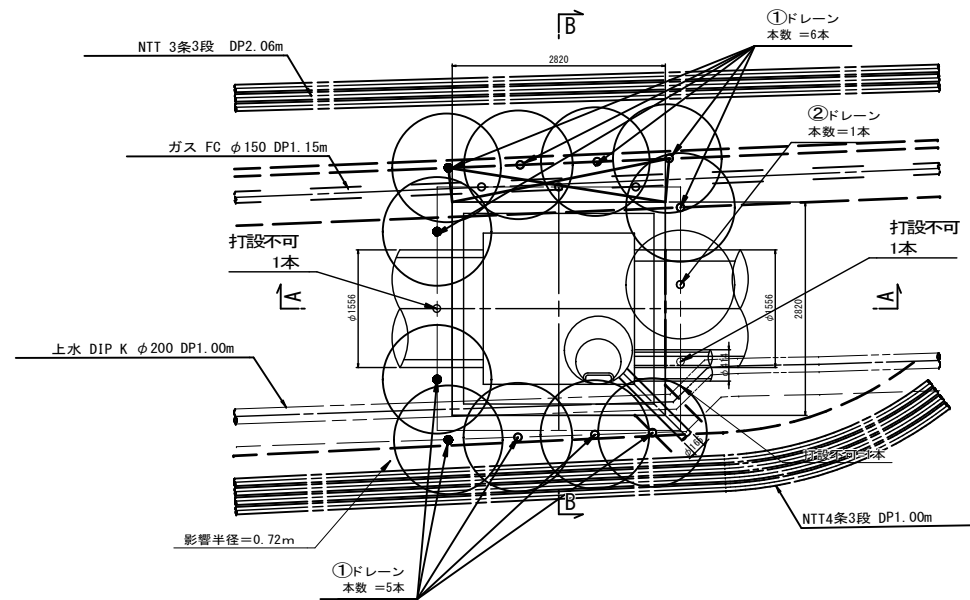
C-C 断面区



工 名	下水道改良工事(地震対策R7-4)		
事 所	甲府市中央三丁目地内ほか		
図 面 名 称	J119134058 特殊マンホール排水仮設図		
図 面 数	19 / 29	縮尺	S=1 : 30
甲 府 市 上 下 水 道 局			

J119134058 特殊マンホール浮上対策工図 S=1:50

平面图

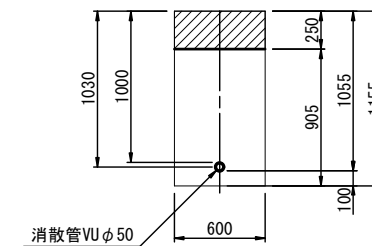


ドレーン土被り 1.13m
ドレーン影響半径 0.72m
本数算定用間隔 1.02m
必要ドレーン本数 14本
設置本数 11本
打設不可 3本
安全率 (F_s) 1.08
底版影響半径 0.70m
底版影響範囲 2.343m²

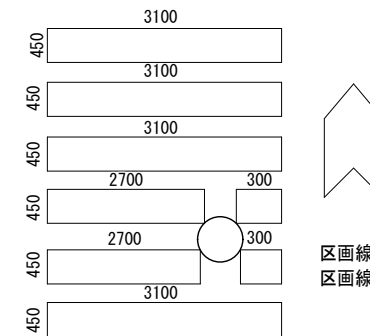
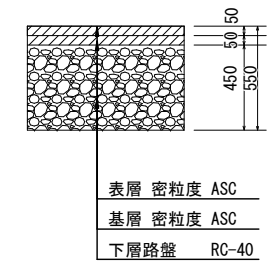
ドレーン深度	本数	ドレーン長さ
○ 打設不可	2本	0.00m
○ ④		
○ ③		
○ ② 1.62m	1本	0.49m
○ ① 3.57m	11本	2.44m

消散管 VUφ50 L=1.67+3.22+3.59+2.85+0.80+0.20×12 = 14.53m
DV90° エルボφ50 N = 5 個
DV90° Y φ50 N = 11 個
コンクリート削孔φ80mm L=0.26m

消散管 掘削断面図 S=1:25

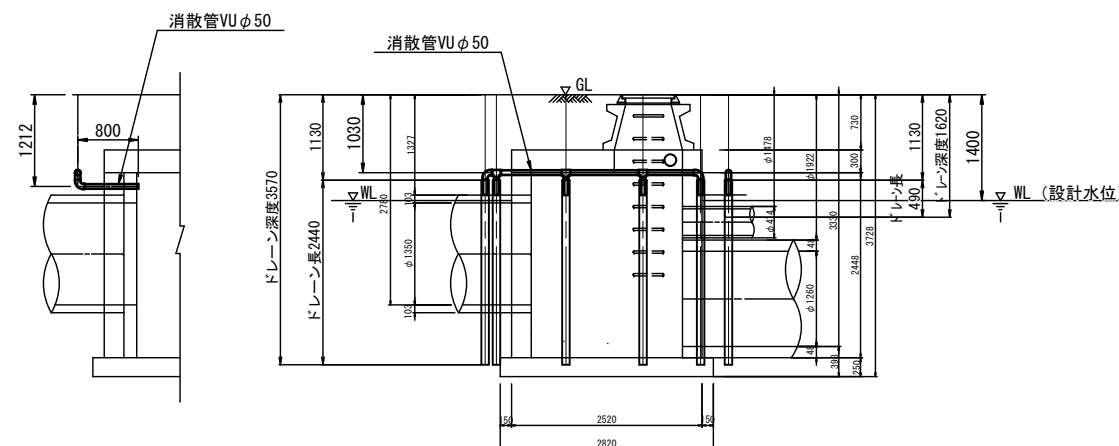


舗装構成 S=1:20

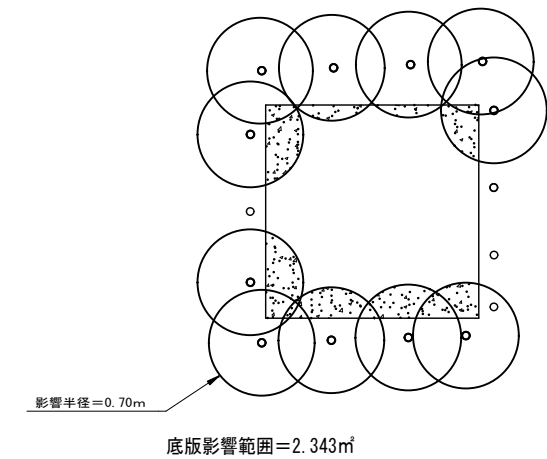
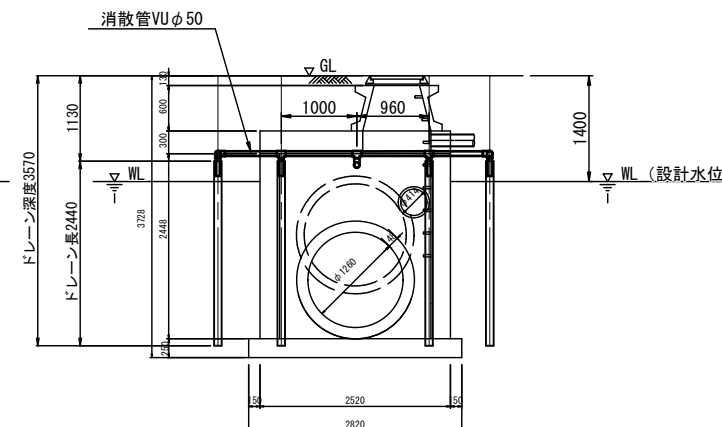


区画線工(白色 W=45cm)L=3.1×4+2.7×2+0.3×2=18.4m
区画線工(矢羽根型路面標示)N=1箇所

A-A 断面図

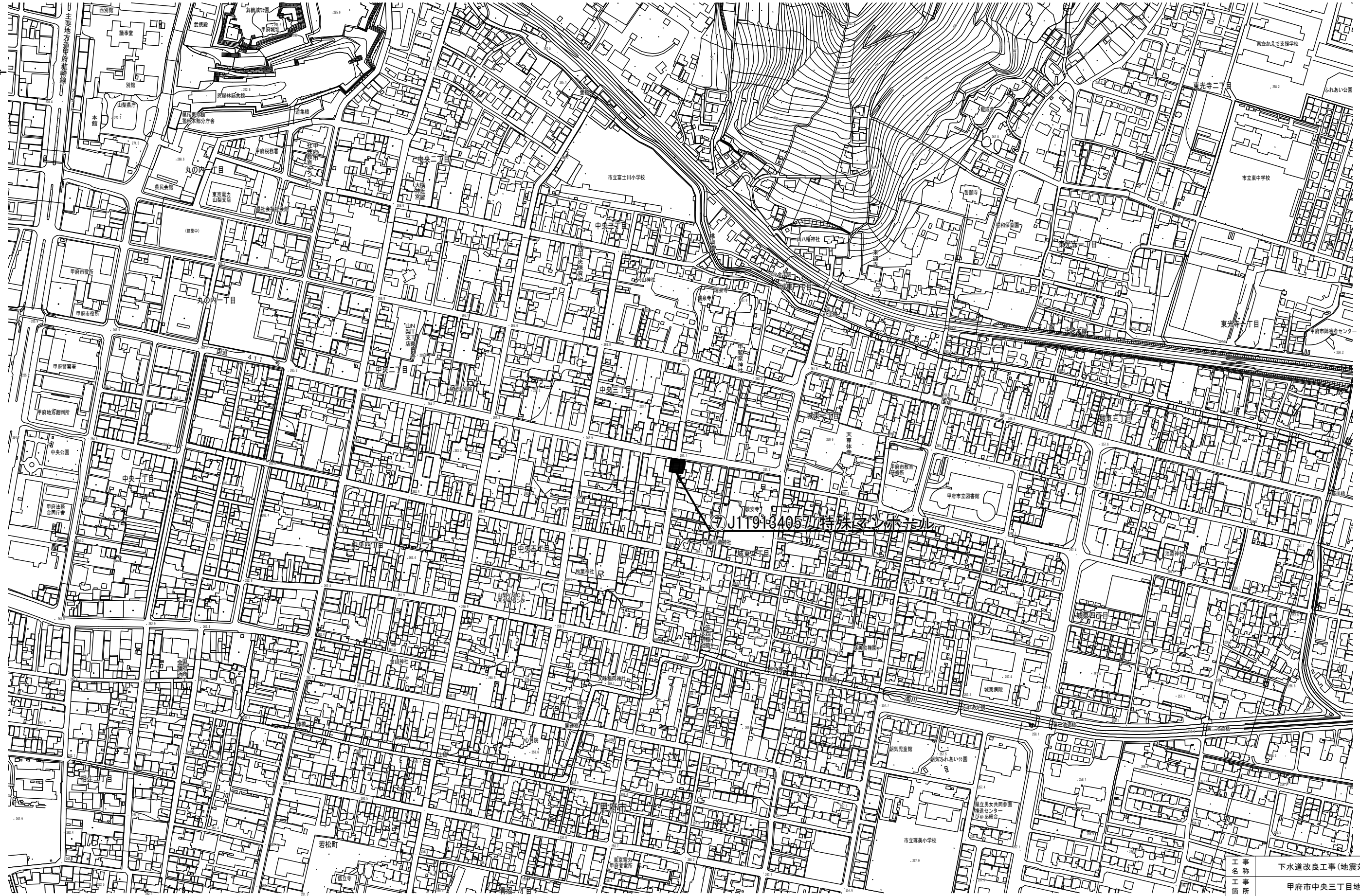
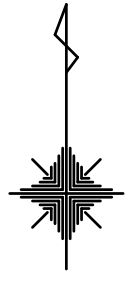


B-B 断面图



工事 名称	下水道改良工事(地震対策R7-4)			
工事 箇所	甲府市中央三丁目地内ほか			
図 面 名 称	J119134058 特殊マンホール浮上対策工図			
図 面 枚 数	20 / 29	縮尺	図示	
甲 府 市 上 下 水 道 局				

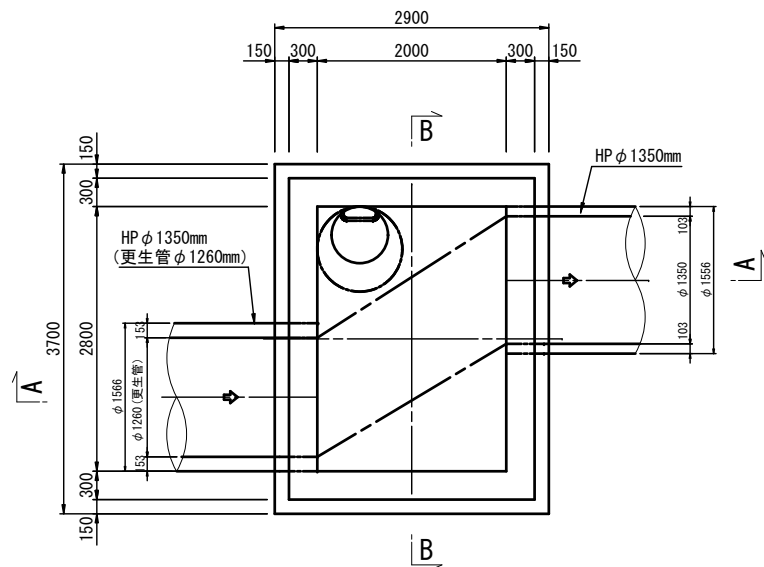
位置図 S=1:2,500



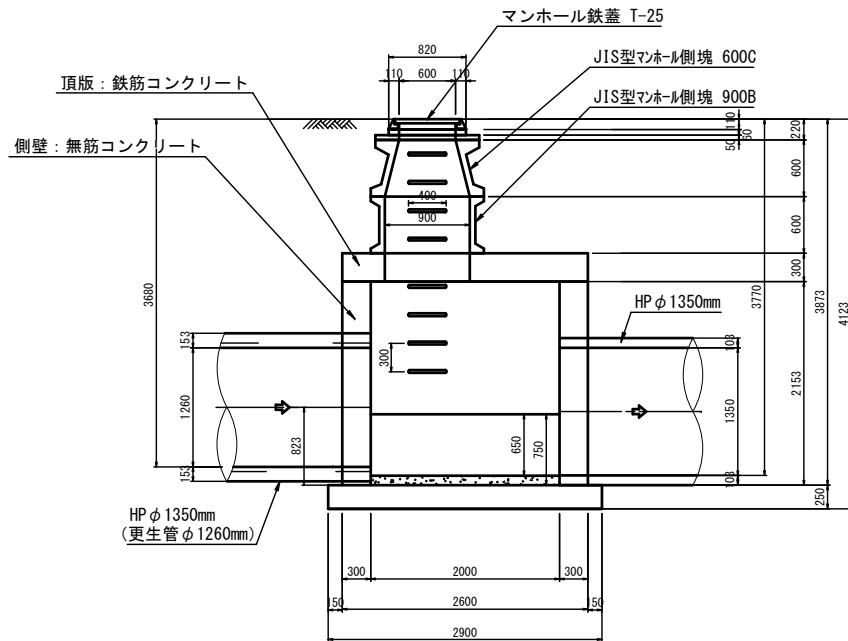
工 事 名	下水道改良工事(地震対策R7-4)		
工 事 所	甲府市中央三丁目地内ほか		
図 面 名	㊦J119134057 特殊マンホール位置図		
図 面 枚 数	21 / 29	縮 尺	1:2,500
甲 府 市 上 下 水 道 局			

J119134057 特殊マンホール既設構造図及び完成構造図 S=1:40

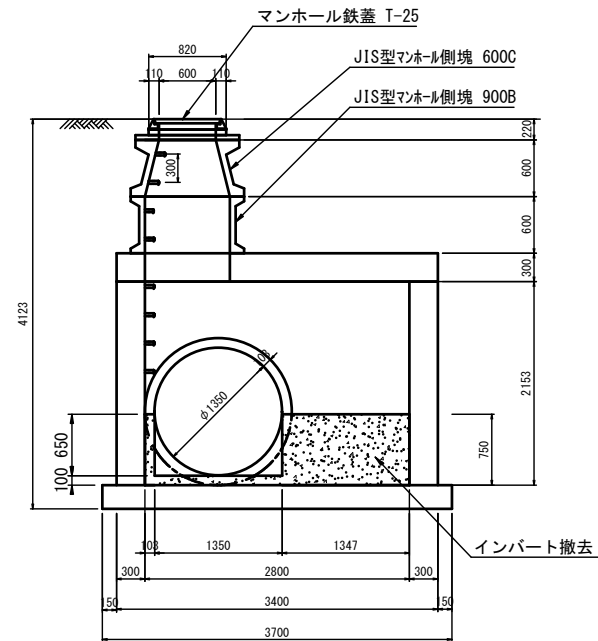
平面図



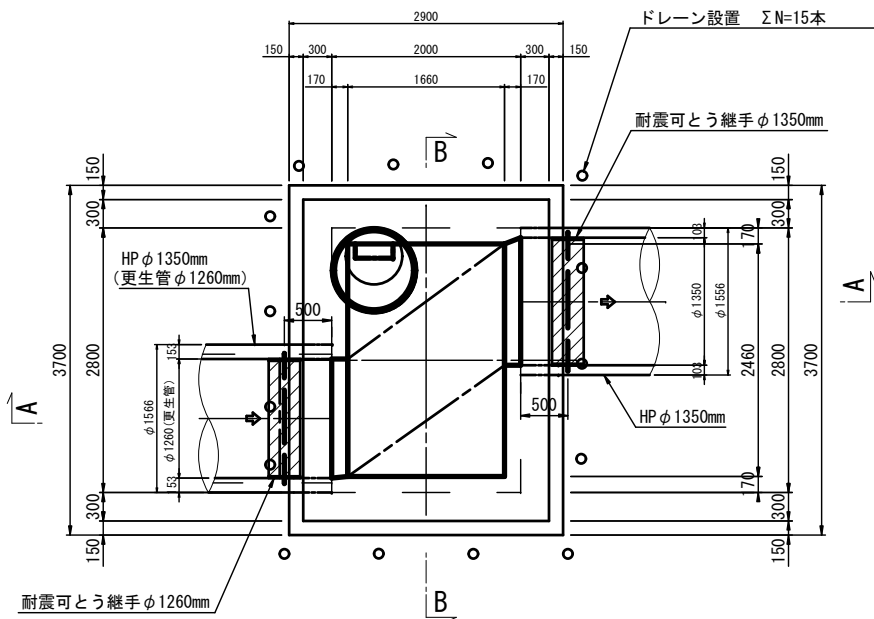
A-A 断面図



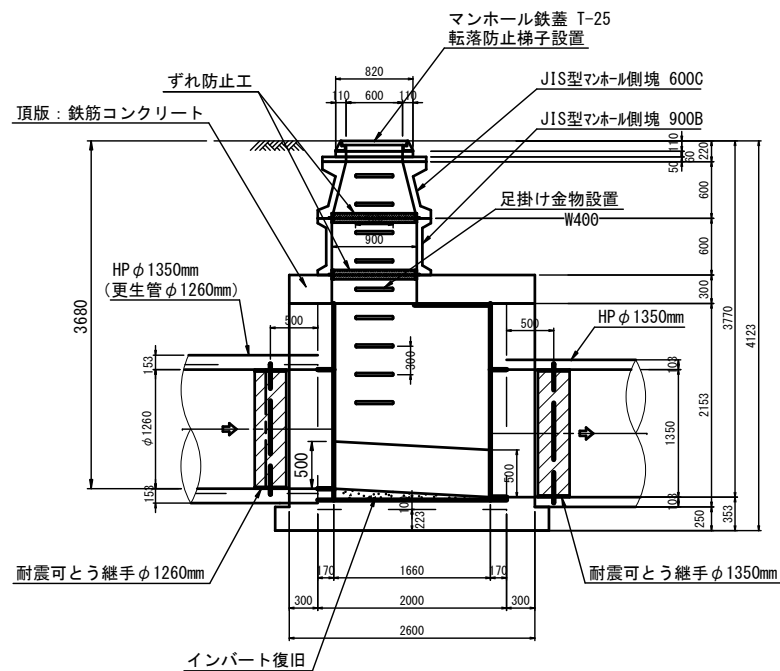
B-B 断面図



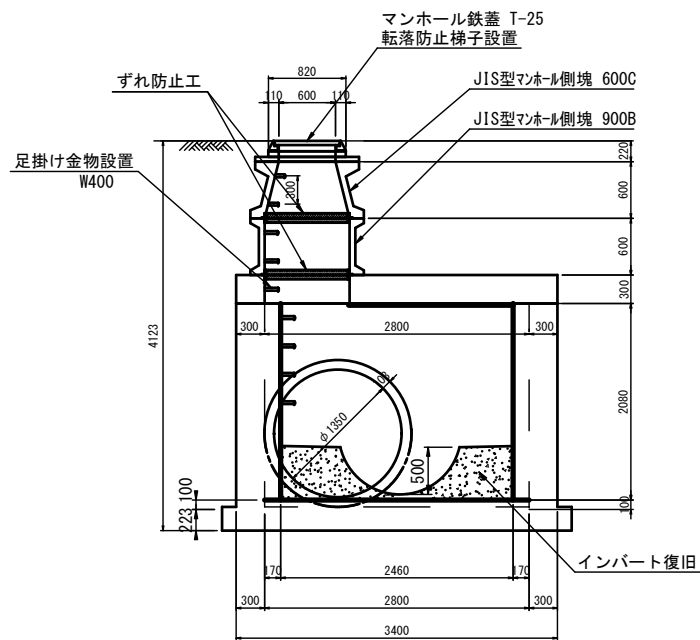
平面図



A-A 断面図



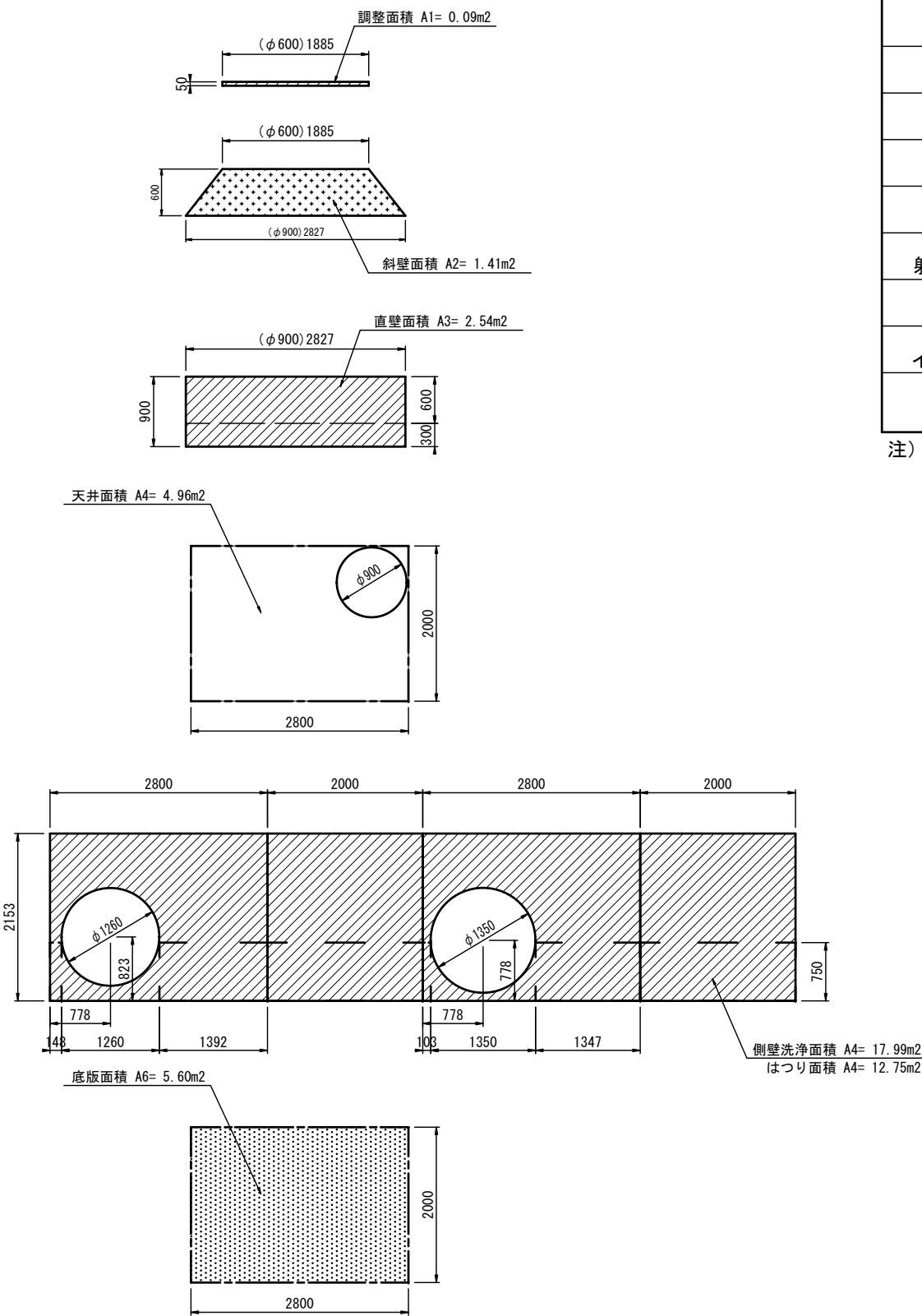
B-B 断面図



工 事 名	下水道改良工事(地震対策R7-4)		
工 事 所	甲府市中央三丁目地内ほか		
図 面 名	J119134057 特殊マンホール既設構造図及び完成構造図		
図 面 枚 数	22 / 29	縮 尺	S=1 : 40
甲 府 市 上 下 水 道 局			

J119134057 特殊マンホールはつり・断面修復工図 S=1:40

人孔内面展開図

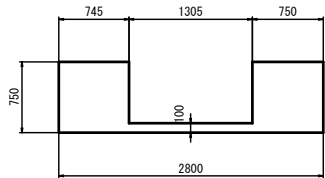


はつり・洗淨工・断面修復等 数量表

項 目	面積 (m2)	洗淨工 (m2)	はつり厚 (mm)	はつり面積 (m2)	人力取壊し工 (m3)	断面修復工 (m2)	備考
調整高 A1	0.09	0.09	-	-	-	-	
斜 壁 A2	1.41	1.41	-	-	-	-	
直 壁 A3	2.54	2.54	-	-	-	-	
天 井 A4	4.96	4.96	10	4.96	-	4.96	
躯体側壁 A5	17.99	17.99	10	12.75	-	-	
底 版 A6	5.60	5.60	27	5.60	-	-	
インバート工					2.50		復旧1.89m3
計		32.59		23.31	2.50	4.96	

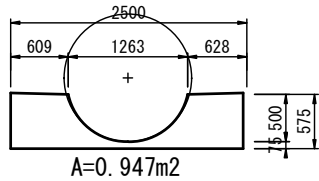
注) 1. はつり工は, 人力による切削工とする。
2. 頂版に鉄筋が露出していた場合は, 裏側までハツリ出して防錆材の塗布を行う。

インバート取り壊し平均斜断面形状
(直角延長=2.00m)



取壊し $V=2.800 \times 2.00 \times 0.75=4.200\text{m}^3$
控除 $\Delta V=1.305 \times 2.00 \times 0.65=-1.697\text{m}^3$
計 $=2.503\text{m}^3$

復旧平均斜断面形状



A=0.947m²

復旧 $V=0.947 \times 2.00=1.894\text{m}^3$

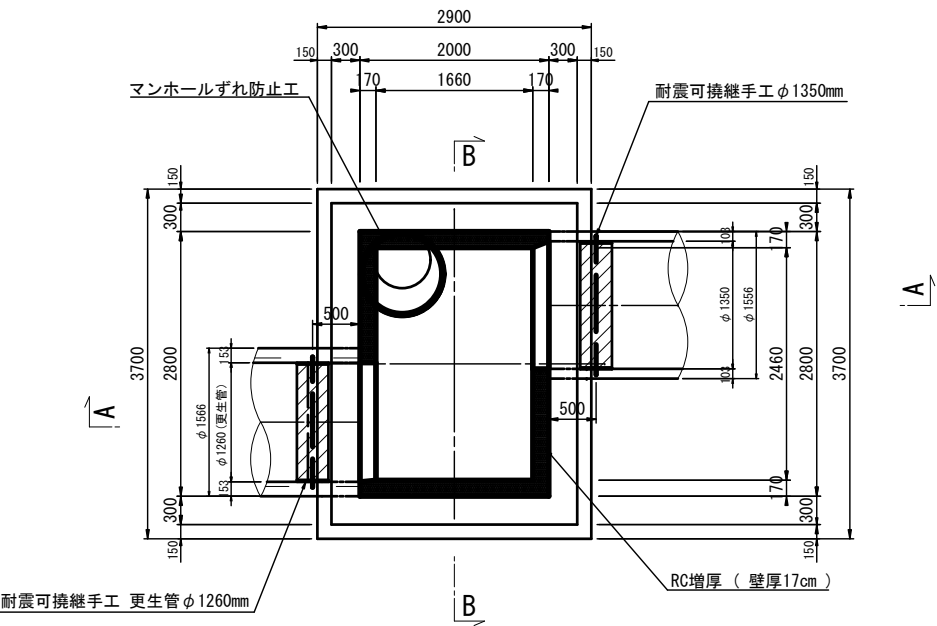
改築更新材料及び補修工

項 目	仕 様	単位	数量	備 考
足掛金物撤去	W-150	本	4	
足掛金物設置	W-400	本	5	
転落防止梯子 (後付け)	φ 600用	個	1	

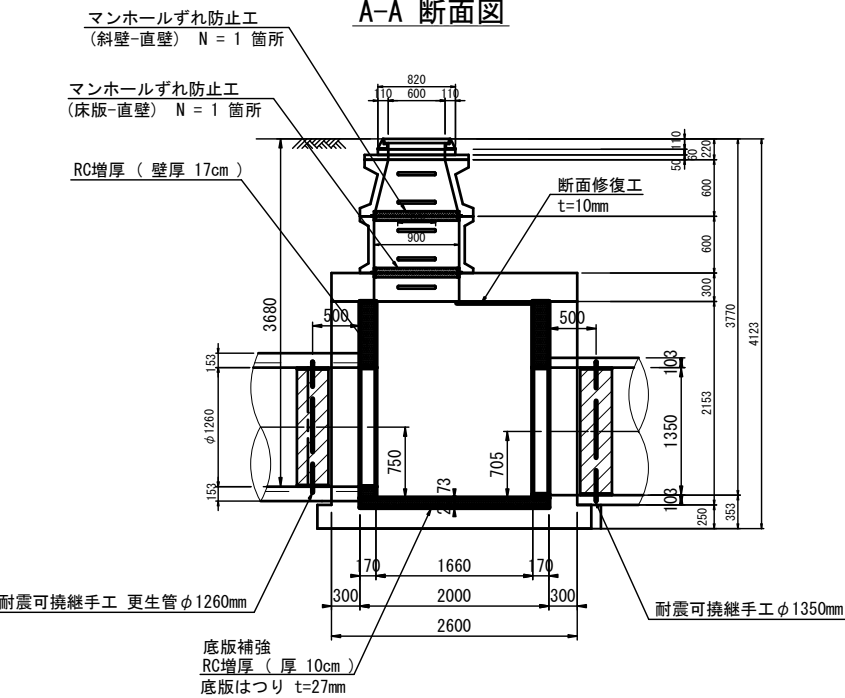
工 事 名 称	下水道改良工事(地震対策R7-4)		
工 事 所	甲府市中央三丁目地内ほか		
図 面 名 称	J119134057 特殊マンホールはつり・断面修復工図		
図 面 枚 数	23 / 29	縮 尺	1:40
甲 府 市 上 下 水 道 局			

J119134057 特殊マンホール耐震補強構造図 S=1:40

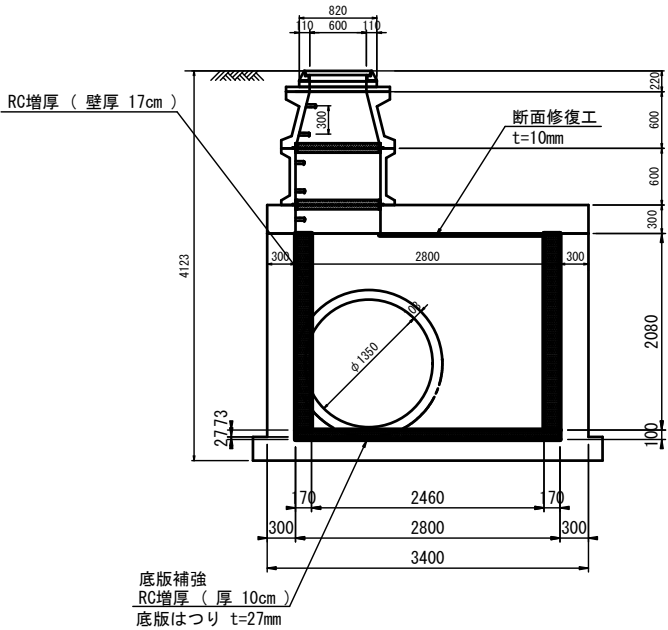
平面図



A-A 断面図



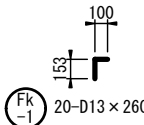
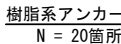
B-B 断面図



工 事 名	下水道改良工事(地震対策R7-4)		
工 事 所	甲府市中央三丁目地内ほか		
図 面 名	J119134057 特殊マンホール耐震補強構造図		
図 面 枚 数	24 / 29	縮 尺	1:40
甲 府 市 上 下 水 道 局			

S=1 : 30

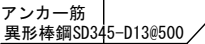
底版



底版 鉄筋数量表

[illegible]

あと施工アンカー標準図

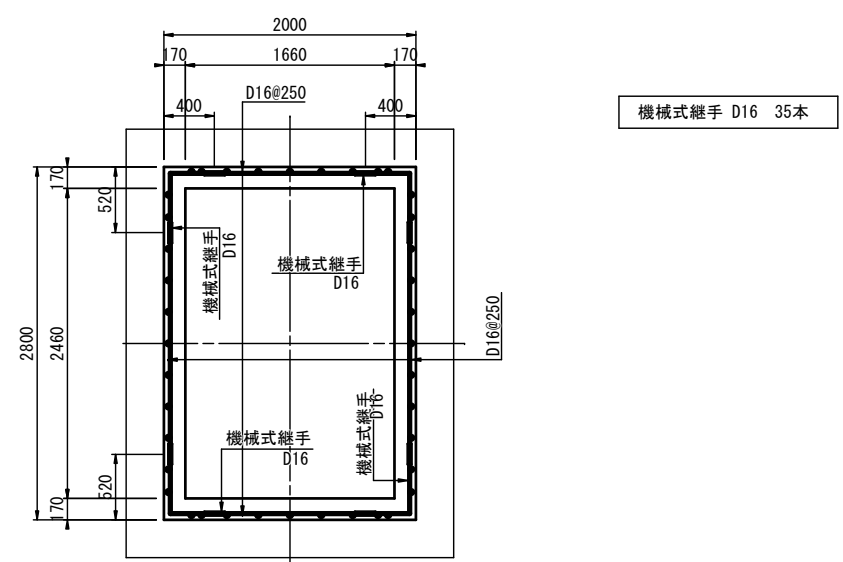


特記

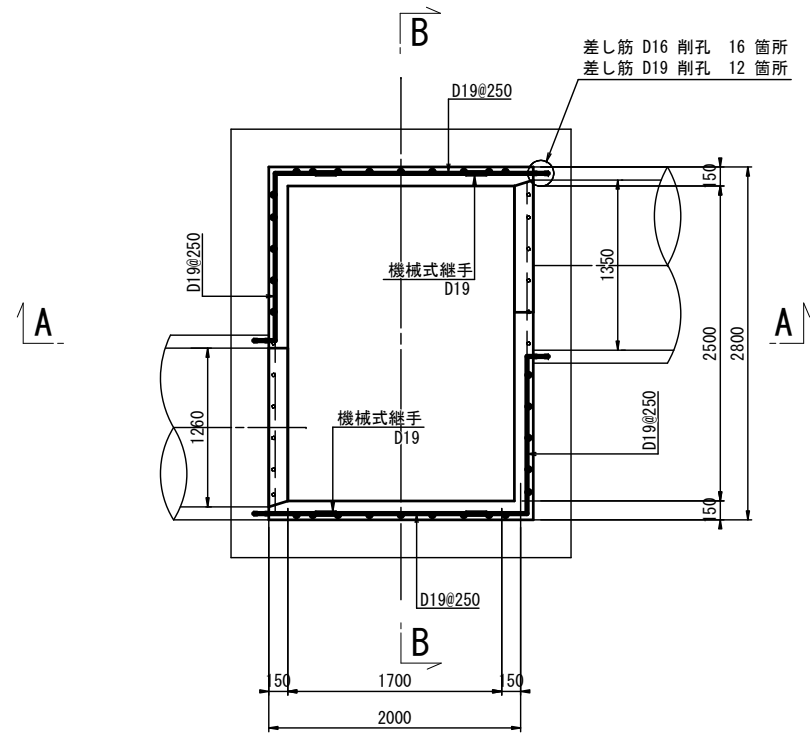
1. あと施工アンカーは、接着系アンカーとする。
2. 接着剤は、樹脂カプセル型の有機系のものとし基本接着強度10N/mm2とする。
3. ハツリ又は洗浄後の躯体には、目荒しを施す事とする。
4. アンカーの埋込穴の直径は、各メーカーのアンカー規格に合った適正なドリルビット径とし、穴の周辺コンクリートに損傷を与えない物でなければならない。
5. アンカー孔内の切粉やゴミを、占用ブラシ・ブロアーを使用して念入りに清掃すること。
6. 穴あけに失敗した場合は、2.5d以上離して再度穴あけを行う。失敗アンカー孔はモルタルにて補修すること。

工名	下水道改良工事(地震対策R7-4)		
工事箇所	甲府市中央三丁目地内ほか		
図面名称	J119134057 特殊マンホール配筋図(1)		
図枚数	25 / 29	縮尺	S=1 : 30
甲府市上下水道局			

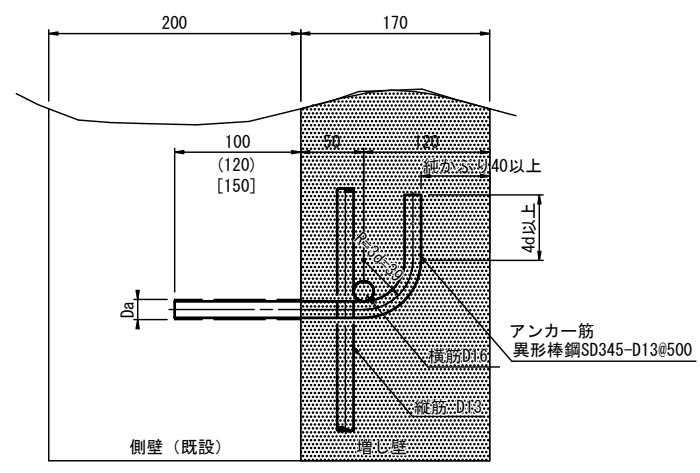
側壁標準配筋図
(C-C)



D-D 断面図

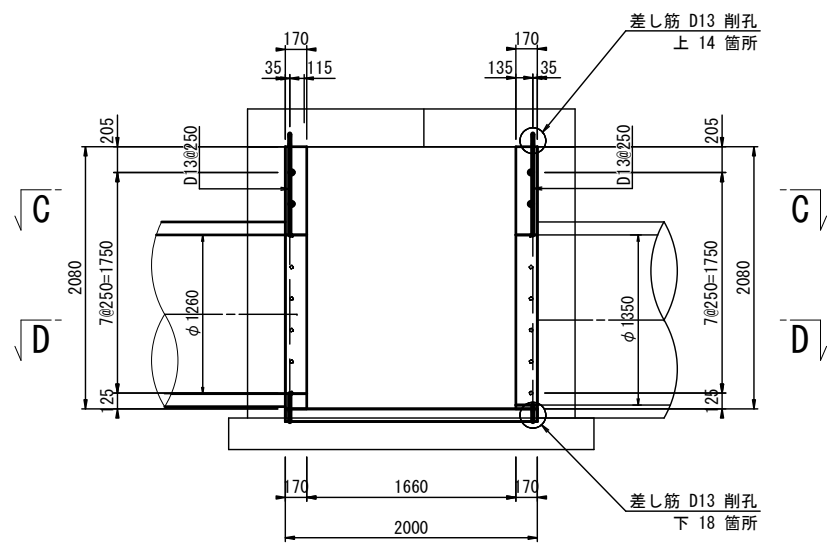


あと施工アンカー標準図

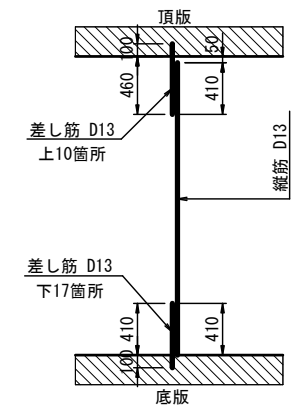
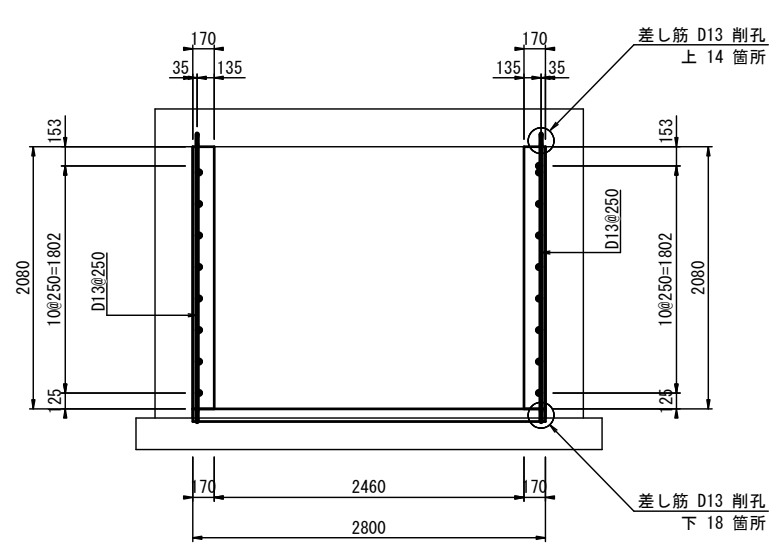


特記：頂版及び底版に施工するアンカーを参照
() 内は D16mm 差し筋アンカーの埋め込み長である。
[] 内は D19mm 差し筋アンカーの埋め込み長である。

A-A 断面図



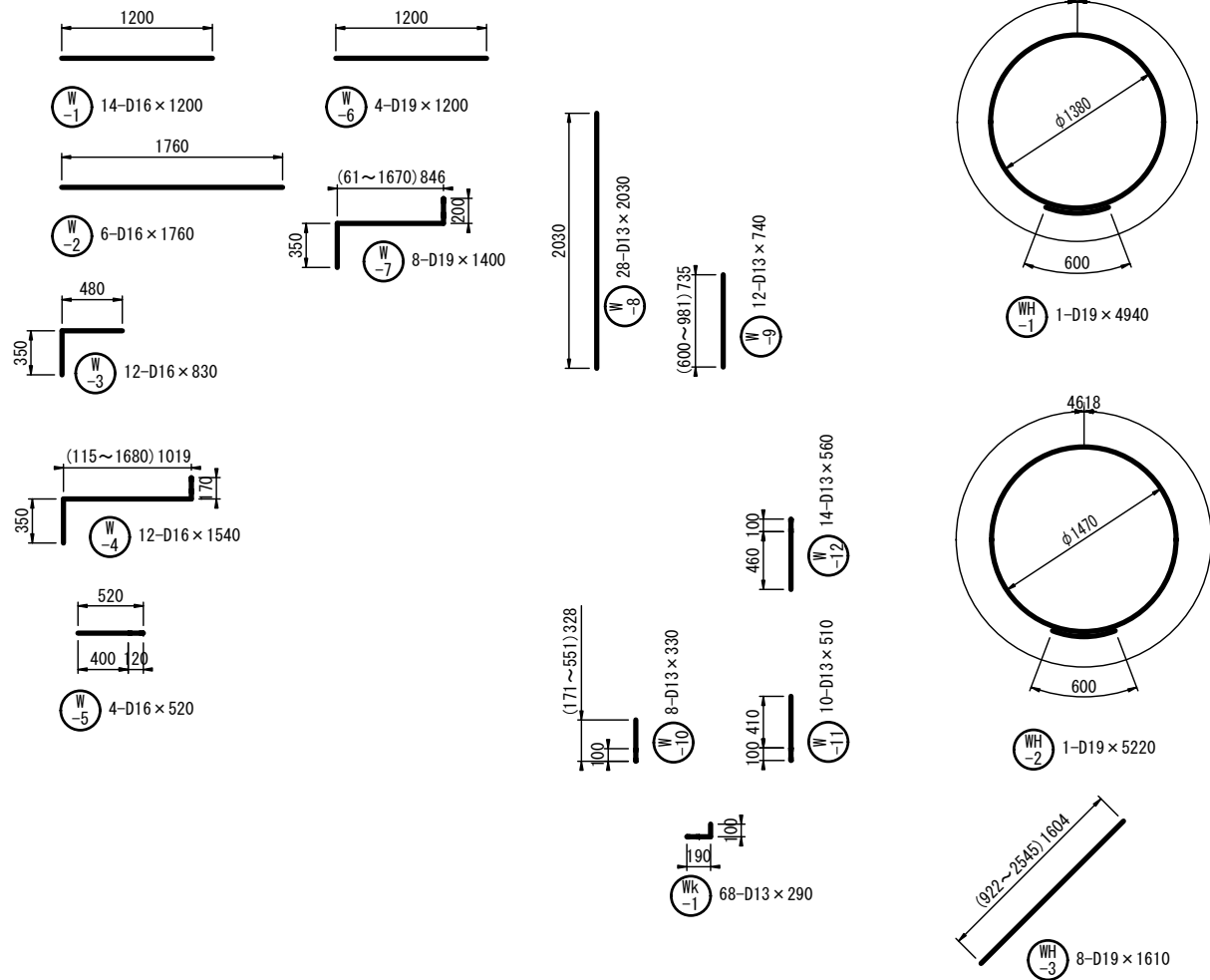
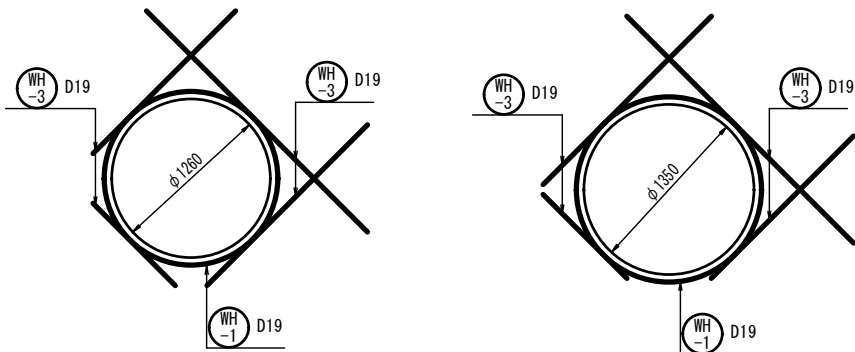
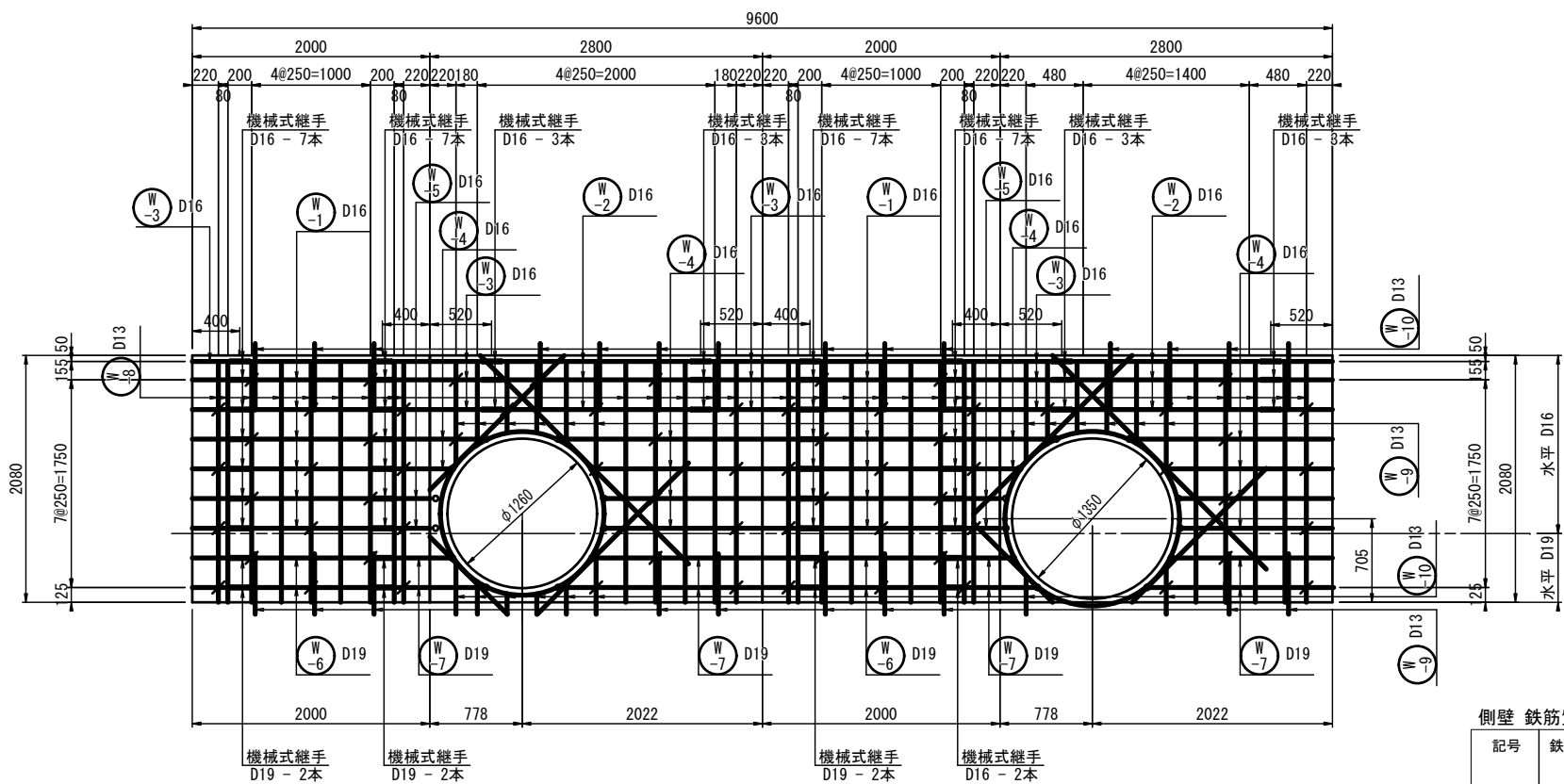
B-B 断面図



工 事 名	下水道改良工事(地震対策R7-4)		
工 事 所	甲府市中央三丁目地内ほか		
図 面 名	J119134057 特殊マンホール配筋図（2）		
図 面 枚 数	26 / 29	縮 尺	S=1 : 30
甲 府 市 上 下 水 道 局			

J119134057 特殊マンホール配筋図（3） S=1:30

側壁展開図



側壁 鉄筋質量表

記号	鉄筋径	長さ (mm)	本数 (本)	単位重量 (kg/m)	1本当り 重量(kg)	重量 (kg)	D13 (kg)	D16 (kg)	D19 (kg)	摘要
W-1	D16	1200	14	1.56	1.87	26.2		26.2		
W-2	D16	1760	6	1.56	2.75	16.5		16.5		
W-3	D16	830	12	1.56	1.29	15.5		15.5		
W-4	D16	1540	12	1.56	2.40	28.8		28.8		
W-5	D16	520	4	1.56	0.81	3.2		3.2		
W-6	D19	1200	4	2.25	2.70	10.8			10.8	
W-7	D19	1400	8	2.25	3.15	25.2			25.2	
W-8	D13	2030	28	0.995	2.02	56.6			56.6	
W-9	D13	740	12	0.995	0.74	8.9			8.9	
W-10	D13	330	8	0.995	0.33	2.6	2.6			
W-11	D13	510	10	0.995	0.51	5.1	5.1			
W-12	D13	560	14	0.995	0.56	7.8	7.8			
Wk-1	D13	290	68	0.995	0.29	19.7	19.7			
WH-1	D19	4940	1	2.25	11.12	11.1			11.1	
WH-2	D19	5220	1	2.25	11.75	11.8			11.8	
WH-3	D19	1610	8	2.25	3.62	29.0		29.0		
計						278.8	35.2	119.2	124.4	
SD345 D19						124.4 kg				
SD345 D16						119.2 kg				
SD345 D13						35.2 kg				
機械式継手 D16						52 本				
機械式継手 D19						16 本				

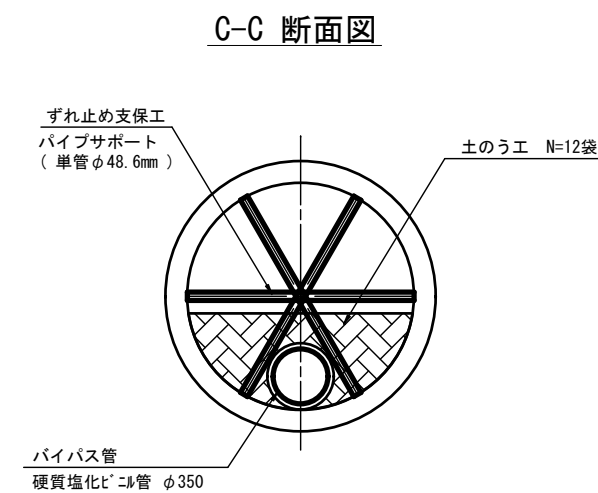
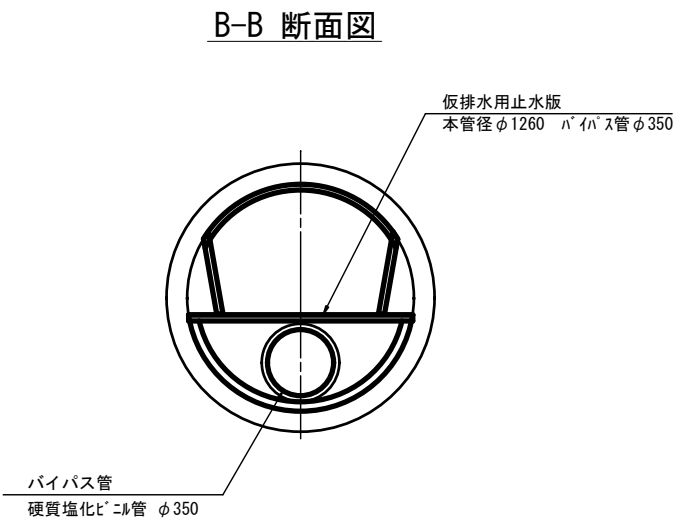
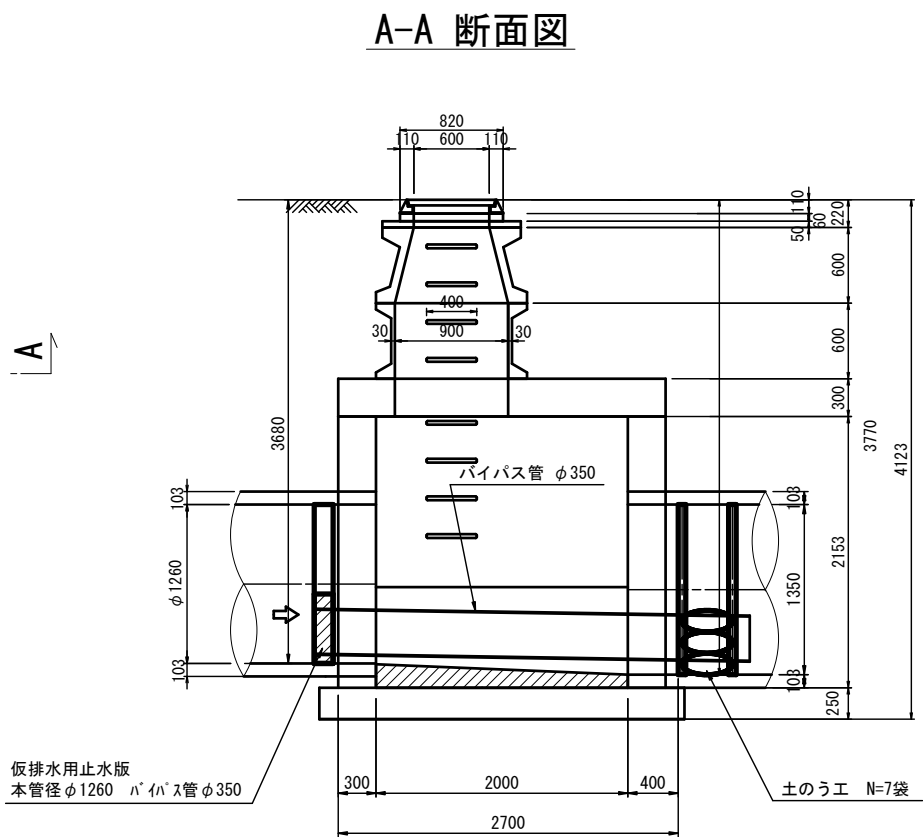
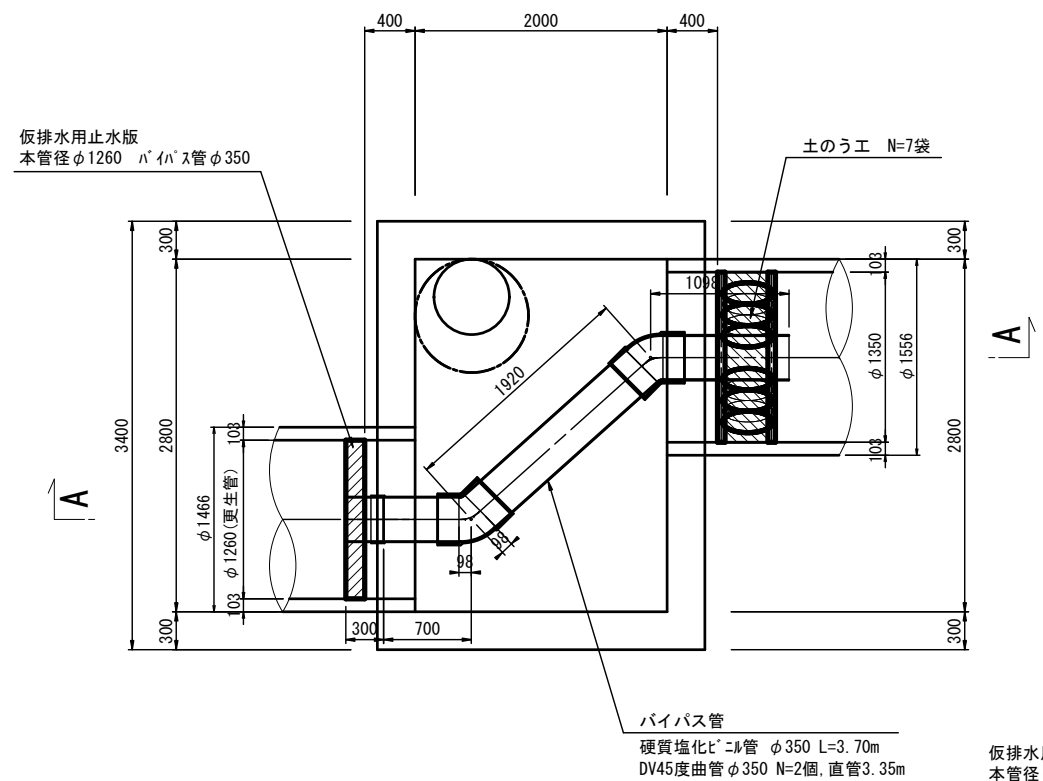
削孔数量

削孔	数量	備考
D13用（上向）	14箇所	W12の本数に同じ
D13用（横向）	68箇所	Wk1の本数に同じ
D13用（下向）	18箇所	W10+W11の本数に同じ
D16用（横向）	16箇所	W4+W5の本数に同じ
D19用（横向）	12箇所	W3+W4-1+W4-2の本数に同じ

工事 名称	下水道改良工事(地震対策R7-4)		
工事 箇所	甲府市中央三丁目地内ほか		
図面 名称	J119134057 特殊マンホール配筋図（3）		
図面 枚数	27 / 29	縮尺	S=1:30
甲府市上下水道局			

J119134057 特殊マンホール仮排水仮設図

S=1:30



工 事 名	下水道改良工事(地震対策R7-4)		
工 事 所	甲府市中央三丁目地内ほか		
図 名	J119134057 特殊マンホール仮排水仮設図		
図 面 数	28 / 29	縮 尺	S=1 : 30
甲 府 市 上 下 水 道 局			

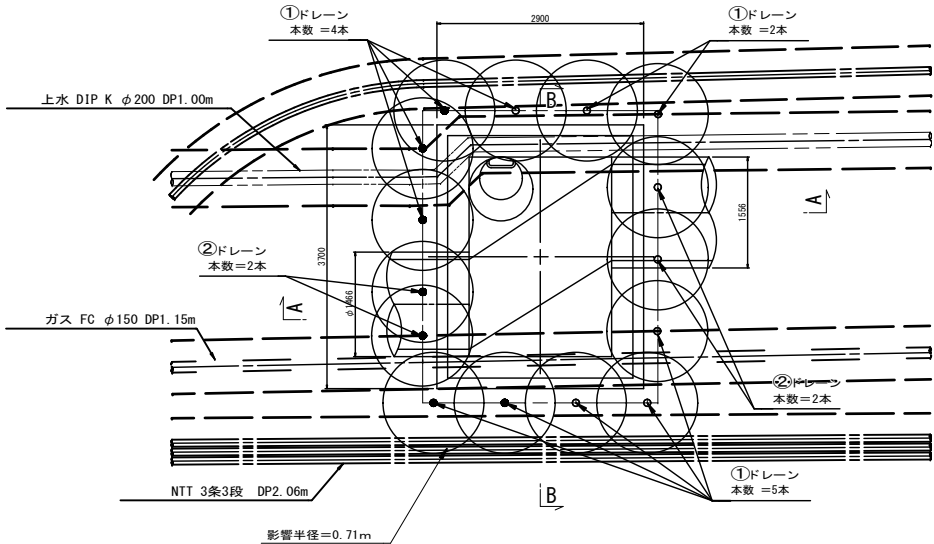
J119134057 特殊マンホール浮上対策工図 S=1:50

ドレーン土被り 1.13m
ドレーン影響半径 0.71m
本数算定用間隔 1.00m
必要ドレーン本数 14本
設置本数 14本
打設可 0本
安全率(R) 1.12
底板影響半径 0.69m
底板影響範囲 3.475㎡

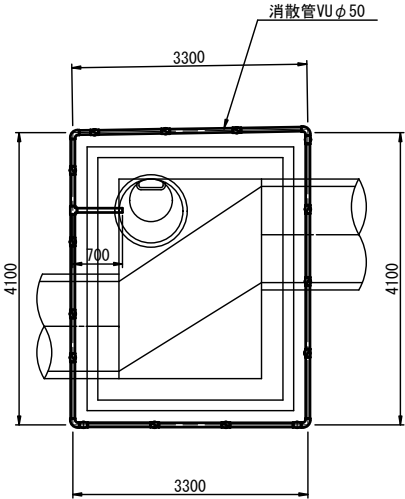
ドレーン深度	本数	ドレーン長さ
○ 打設不可		0.00m
○ ④		
○ ③		
○ ② 1.81m	4本	0.68m
○ ① 3.97m	11本	2.84m

消散管 VUφ50 L=3.30+4.10+3.30+4.10+0.70+0.20×15 = 18.50m
DX90° エルボφ50 N= 4 個
DX90° Y φ50 N= 15 個
コンクリート 肖形Lφ80mm L=0.06m

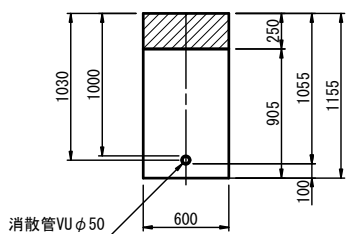
平面図



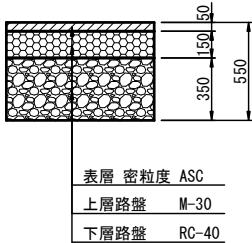
消散管 平面図



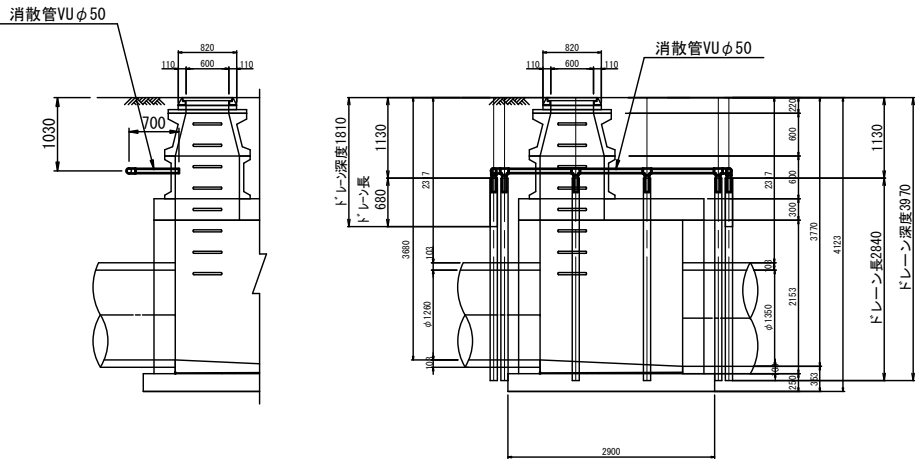
消散管 掘削断面図 S=1:25



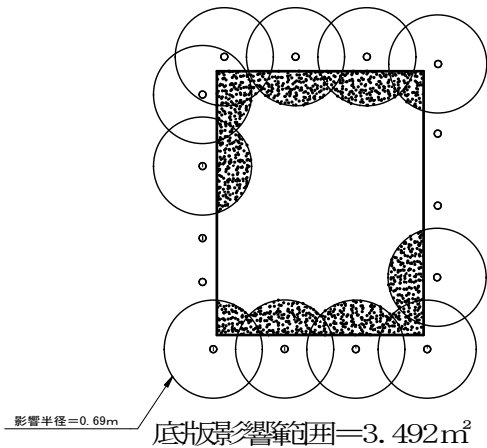
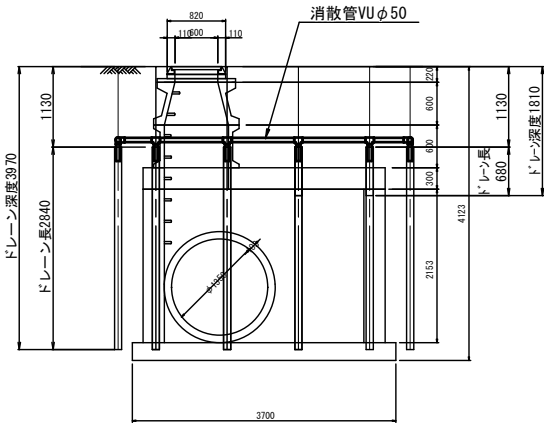
舗装構成 S=1:20
[A型構造]



A-A 断面図



B-B 断面図



工 事 名	下水道改良工事(地震対策R7-4)		
工 事 所	甲府市中央三丁目地内ほか		
図 面 名	J119134057 特殊マンホール浮上対策工図		
図 面 数	29 / 29	縮 尺	1:50
甲 府 市 上 下 水 道 局			